

# 斐伊川水系 流域治水プロジェクト 対策事例集 (R6.3月版)



出雲市



雲南市



奥出雲町



松江市



境港市



安来市



飯南町



島根県

林野庁

農林水産省



気象庁

Japan Meteorological Agency



米子市



鳥取県



森林研究・整備機構



国土交通省

流域一体となって取り組む  
斐伊川治水3点セットと  
流域治水

River Basin Disaster Resilience  
and Sustainability by All



# 対策事例集 目次 (1)

| 項 目                           |                                    | 事業主体      | ページ |
|-------------------------------|------------------------------------|-----------|-----|
| 斐伊川水系流域治水プロジェクトの概要            |                                    |           | 3   |
| グリーンインフラの概要                   |                                    |           | 4   |
| <b>1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策</b> |                                    |           |     |
| <b>1) 洪水氾濫対策</b>              |                                    |           |     |
| 1                             | 大橋川改修                              | 中国地方整備局   | 5   |
| 2                             | 中海湖岸堤整備                            | 中国地方整備局   | 6   |
| <b>2) 内水氾濫対策</b>              |                                    |           |     |
| 3                             | 加茂川（河道拡幅・河道掘削・築堤）                  | 鳥取県       | 7   |
| 4                             | 農業用ため池による事前放流の実施                   | 鳥取県       | 8   |
| 5                             | 中川（河道拡幅・河道掘削）                      | 島根県       | 9   |
| 6                             | 飯石川（河道拡幅・河道掘削）                     | 島根県       | 10  |
| 7                             | 農業水利施設の整備                          | 島根県       | 11  |
| 8                             | 車尾地区浸水対策事業（鉄道南側川改良事業）              | 米子市       | 12  |
| 9                             | 観音寺地区浸水対策事業（蓮田川改良事業）               | 米子市       | 13  |
| 10                            | 雨水管理総合計画の策定                        | 米子市       | 14  |
| 11                            | 雨水ポンプ場整備（渡地区）                      | 境港市       | 15  |
| 12                            | 外江地区内水対策事業                         | 境港市       | 16  |
| 13                            | 雨水管理総合計画の策定                        | 境港市       | 17  |
| 14                            | 雨水管渠整備（松江地区・玉湯地区・宍道地区・東出雲地区）       | 松江市       | 18  |
| 15                            | 松江市緊急浚渫推進事業（橋北地区2 9 河川、橋南地区1 3 河川） | 松江市       | 19  |
| 16                            | 柳谷川改修事業                            | 松江市       | 20  |
| 17                            | 下水道雨水排水整備事業 浦ヶ部排水区                 | 安来市       | 21  |
| 18                            | 東飯島地区内水対策事業                        | 安来市       | 22  |
| 19                            | 市管理河川浚渫                            | 雲南市       | 23  |
| 20                            | 排水機場の改修等                           | 中国四国農政局   | 24  |
| 21                            | 町管理河川緊急浚渫推進事業                      | 奥出雲町      | 25  |
| <b>3) 流域の雨水貯留機能の向上</b>        |                                    |           |     |
| 22                            | 水田の貯留機能向上「田んぼダム」                   | 出雲市       | 26  |
| 23                            | 農業者が共同で取り組む水田貯留「田んぼダム」             | 奥出雲町      | 27  |
| 24                            | 治山対策・森林整備による土砂流出抑制効果、森林の浸透能の向上     | 近畿中国森林管理局 | 28  |
| 25                            | 治山対策・森林整備による土砂流出抑制効果、森林の浸透能の向上     | 島根県       | 29  |
| 26                            | 水源林造成事業                            | 森林研究・整備機構 | 30  |
| 27                            | 水田の貯留機能の向上（地域排水）                   | 島根県、安来市   | 31  |
| 28                            | 上下流自治体連携による荒廃林等再生整備基金協定            | 島根県、雲南市   | 32  |

# 対策事例集 目次 (2)

| 2.被害対象を減少させるための対策            |                                       | 事業主体                      | ページ |
|------------------------------|---------------------------------------|---------------------------|-----|
| 1)水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫 |                                       |                           |     |
| 1                            | 立地適正化計画における防災指針の検討                    | 米子市                       | 33  |
| 2                            | 立地適正化計画における防災指針の策定                    | 松江市                       | 34  |
| 3                            | 立地適正化計画における防災指針の取組                    | 雲南市                       | 35  |
| 4                            | 浸水想定水位を考慮した防災拠点整備                     | 松江市                       | 36  |
| 5                            | 浸水想定水位を考慮した防災拠点整備                     | 出雲市                       | 37  |
| 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策        |                                       |                           |     |
| 1)避難体制等の強化                   |                                       |                           |     |
| 1                            | 超過洪水を見据えた自治体担当者の防災力向上支援               | 松江地方気象台                   | 38  |
| 2                            | 地域防災力向上を目的とした官民の多角的な連携                | 松江地方気象台                   | 39  |
| 3                            | 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発  | 島根県                       | 40  |
| 4                            | 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発  | 米子市                       | 41  |
| 5                            | 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発  | 松江市                       | 42  |
| 6                            | 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発  | 出雲市                       | 43  |
| 7                            | 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発  | 安来市                       | 44  |
| 8                            | 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発  | 雲南市                       | 45  |
| 9                            | 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発  | 奥出雲町                      | 46  |
| 10                           | 水門・樋門の監視カメラ・遠隔操作化                     | 島根県、松江市                   | 47  |
| 11                           | ため池監視カメラの設置                           | 鳥取県                       | 48  |
| 12                           | 農業用ため池ハザードマップ作成                       | 米子市                       | 49  |
| 13                           | 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作製・周知等 | 雲南市                       | 50  |
| 14                           | 280MHzデジタル同報無線システムの導入、防災ラジオの配布        | 出雲市                       | 51  |
| 15                           | デジタル式防災行政無線の運用                        | 雲南市                       | 52  |
| 16                           | 防災メールの登録者増加に向けた広報活動                   | 出雲市                       | 53  |
| 17                           | 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化                | 雲南市                       | 54  |
| 18                           | マイ・タイムラインの普及促進                        | 出雲市                       | 55  |
| 19                           | 「地域と行政の災害対応に関する基本協定書」の締結              | 雲南市                       | 56  |
| 4.グリーンインフラの取組                |                                       |                           |     |
| 1                            | 浅場整備・覆砂                               | 中国地方整備局                   | 57  |
| 2                            | 浅水代掻に関する取組の推進                         | 鳥取県                       | 58  |
| 3                            | 水質保全のための宍道湖ヨシ刈り                       | 宍道湖水環境改善協議会               | 59  |
| 4                            | コウノトリやトキと共に生きる環境づくり                   | 出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会 | 60  |
| 5                            | 堤内(水田)の多機能性を高める取組                     | 地域住民(農業者)                 | 61  |

▶ 近年全国各地にて激甚化する水災害を踏まえ、斐伊川水系においても**流域全体であらゆる関係者が協働で事前防災対策を進める必要**があります。また、気候変動による外力の増大も踏まえた対策の方向性を検討する必要があります。

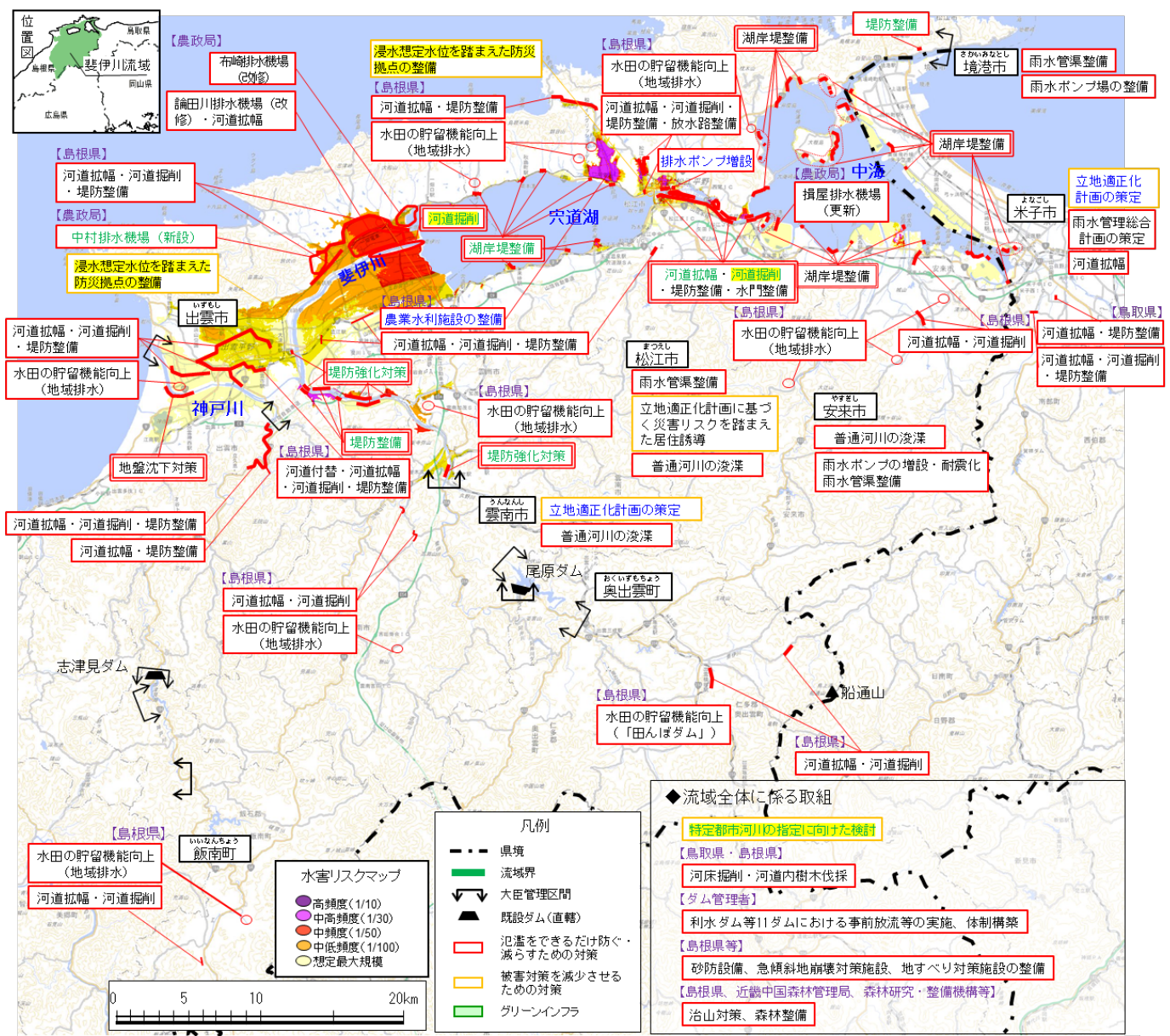
▶ 砂河川である斐伊川は、河口部等の下流域に土砂が堆積しており、典型的な天井川を形成していることから、一度氾濫が発生すると被害が甚大化するおそれがあります。また、中海と宍道湖を結ぶ大橋川は、断面が小さく水はけが悪いことに加え、周辺は低平地のため氾濫した場合、浸水被害が長時間継続するおそれがあるといった特徴があります。昭和47年7月洪水により、松江市街地が一週間にわたり浸水被害が発生したこと等を踏まえ、大橋川改修や内水対策などの事前防災対策を進めます。

▶ 以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、現整備計画目標である戦後最大洪水：昭和47年7月洪水に対し、気候変動（2℃上昇時）影響を考慮（実績雨量1.1倍）した洪水に対して、家屋浸水を防止し、流域における浸水被害の軽減を図ります。併せて、迅速かつ適切な情報収集・提供体制の構築や、円滑な避難行動に資する情報発信などの取組を通じて「逃げ遅れゼロ」を目指します。

**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**

**被害対象を減少させるための対策**

**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。  
 ※流域治水プロジェクト2.0で新たに追加した対策については、今後河川整備計画の変更の過程でより具体的な内容を検討する。





○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

1) 洪水氾濫対策

① 大橋川改修

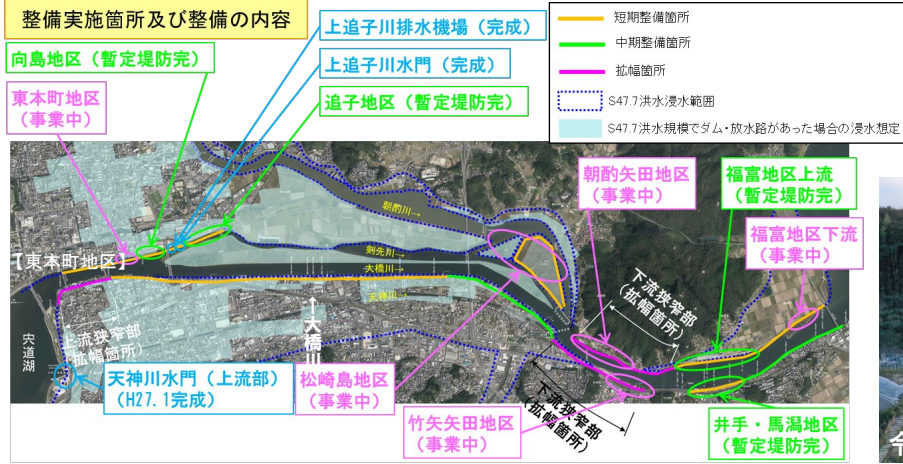
# #1 大橋川改修

## 取組概要

・大橋川沿川は堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所にて狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や平成18年7月豪雨により、松江市の中心市街地が浸水する等被害が発生した。このため、堤防整備、河道拡幅等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。



## 位置図



## 取組の実施状況・工夫点

・大橋川改修として、松江市の東本町地区、朝酌矢田地区等で築堤・護岸、道路の付け替え等を行っている。

## 取組における効果

・大橋川改修において、大橋川沿川の浸水被害を防止軽減する。

## 担当部署・連絡先

担当部署：出雲河川事務所 計画課  
連絡先：0853-20-1762



○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

1) 洪水氾濫対策

— ② 中海・宍道湖湖岸堤整備

## #2 中海湖岸堤整備

### 取組概要

・ 中海においては、高潮による浸水被害を防止軽減するために、湖岸堤の整備を実施している。



松江市(大海崎町)  
※整備中

### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

・ 松江市の大海崎町で湖岸堤整備を行っている。

### 取組における効果

・ 中海では、高潮による浸水被害を防止軽減する。

### 担当部署・連絡先

担当部署：出雲河川事務所 工務課  
連絡先：0853-20-1760

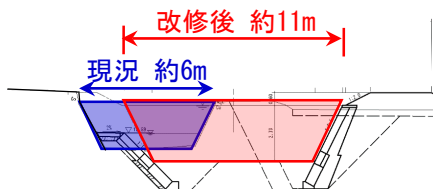
○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ———

— ① 河道拡幅, 河道掘削, 堤防整備, 河道付替 (県管理河川)

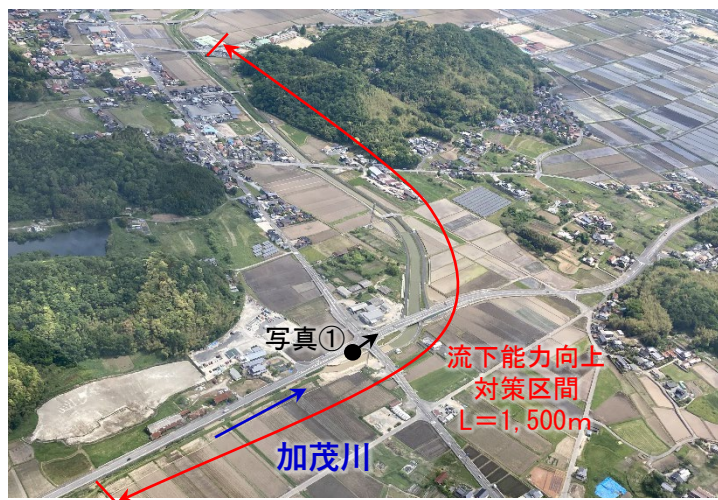
### #3 加茂川 (河道拡幅・河道掘削・築堤)

#### 取組概要

- ・ 加茂川は、米子市街地を貫流し中海にそそぐ、河川延長約10kmの1級河川である。
- ・ 河道拡幅、河道掘削、築堤等により流下能力の向上を図る。



#### 位置図



#### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 令和7年度の完成に向け、関係機関との調整を図りつつ事業を進捗させる。

#### 取組における効果

- ・ 観測史上最大規模である昭和39年7月豪雨と同規模の洪水を安全に流下させる。

#### 担当部署・連絡先

担当部署：鳥取県 県土整備部 河川港湾局 河川課  
連絡先：0857-26-7374



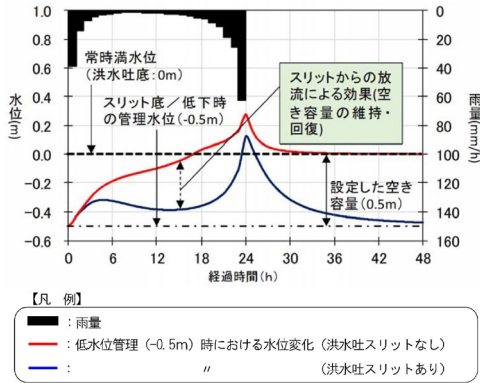
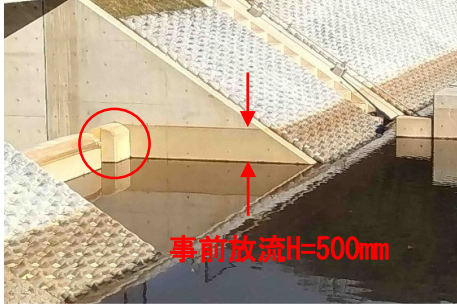
- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ———

——— ④ 農業水利施設の整備, 排水機場の更新・改修

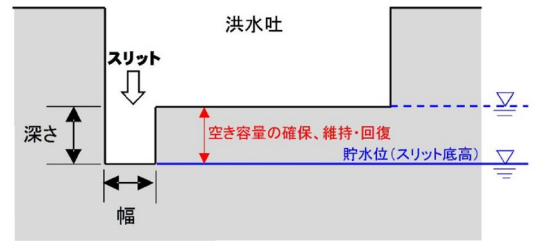
## #4 農業用ため池による事前放流の実施

### 取組概要

・ため池整備にあわせて洪水吐越流堰等にスリットを設けることで、スリット深さに対応した空き容量を確保し、手間をかけずに低水位を保つ。



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

・令和4年度に2箇所のため池でスリットを設置。

### 取組における効果

・豪雨による浸水被害の軽減を図る。

### 担当部署・連絡先

担当部署 : 鳥取県 農林水産部 農業振興局農地・水保全課  
 連絡先 : 0857-26-7320





○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ———

——— ① 河道拡幅、河道掘削、堤防整備、河道付替(県管理河川) ———

## #6 飯石川(河道拡幅・河道掘削)

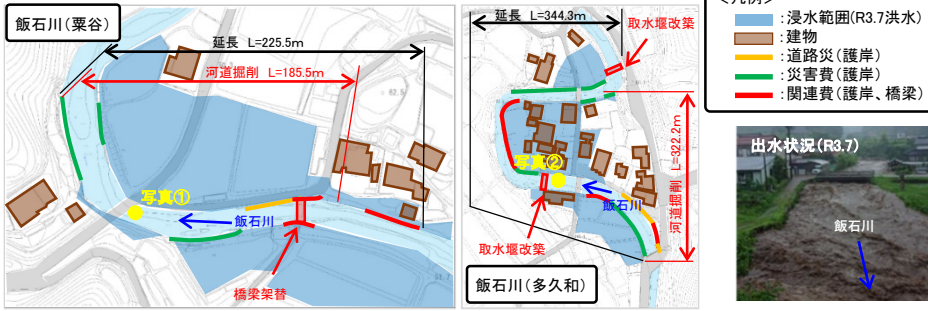
### 取組概要

- ・ 令和3年7月12日の梅雨前線による大雨により、飯石川(雲南市)では家屋等の浸水被害が発生した。
- ・ 氾濫の原因となった橋梁の架け替えや取水堰を改築するとともに、屈曲部や狭小部の改良を行うことで、再度災害防止を図る。

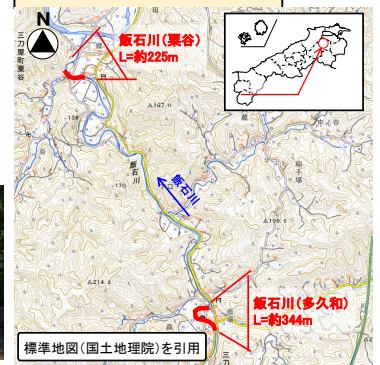
### 位置図



### 実施状況



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

#### 【令和5年度実施状況】

護岸工 129m (粟谷100m、多久和29m)

橋梁工 N=1橋 (粟谷)

堰 N=1箇所 (多久和)

- ・ 令和6年出水期までの完成に向け、関係機関との調整を図りつつ事業を進捗させる。

### 取組における効果

- ・ 再度災害防止を図る。

### 担当部署・連絡先

担当部署 : 島根県 土木部 河川課  
連絡先 : 0852-22-5196

○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ——— ④ 農業水利施設の整備, 排水機場の更新・改修

## #7 農業水利施設の整備

### 取組概要

- ・ 松江市西潟ノ内地区は、排水先となる宍道湖との標高差がないことからポンプによる強制排水を行っている。
- ・ 既存の排水機場の老朽化が進行しているため、施設を改修し農地などの湛水被害の防止を図る。

### 位置図



### 実施状況



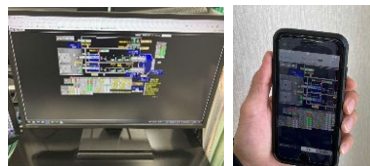
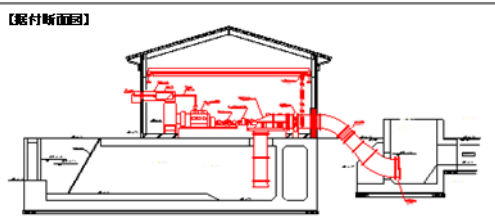
【排水ポンプ整備工場の状況】



### 実施平面図



【掘削断面図】



遠隔操作（水管理システム）

### 取組の実施状況・工夫点

#### 【主な整備内容】

- ・ 排水用ポンプφ1000mm 2基
- ・ 自家発電設備等 1式
- ・ 上屋整備 1式
- ・ 水管理システム 1式

#### 【ICTの活用】

- ・ 排水機場の遠隔操作等を行うため、ICTを活用した水管理システムを導入し、緊急時の迅速な対応や維持管理の負担軽減を実現

### 取組における効果

- ・ 豪雨による湛水被害の防止を図る。

### 担当部署・連絡先

担当部署：島根県 農林水産部 農地整備課  
 連絡先：0852-22-6780



- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ———  
 ——— ③ 普通河川の拡幅・浚渫等

## #8 車尾地区浸水対策事業（鉄道南側川改良事業）

### 取組概要

・ 浸水地区の流域を調査し、流域を一部変更した。それに伴い、流末となる普通河川（鉄道南側川）の河川断面を拡幅し、浸水被害を防ぐ事業である。

### 位置図

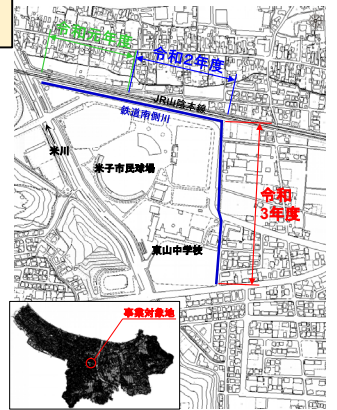


実施状況

改良前



実施平面図



改良後



### 取組の実施状況・工夫点

#### 【実施状況】

- ・ 令和元年度から最下流の河川断面を拡幅し、順次上流側を施工し、令和4年6月に全区間900mの拡幅が完成した。
- ・ 令和4年6月に施工完了している。

### 取組における効果

- ・ 令和3年7月豪雨、令和4年及び令和5年の大雨において、浸水の被害は確認されなかった。

### 担当部署・連絡先

担当部署：米子市 都市整備部 都市整備課  
 連絡先：0859-23-5282

- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ———  
 ——— ③ 普通河川の拡幅・浚渫等

## #9 観音寺地区浸水対策事業(蓮田川改良事業)

### 取組概要

- ・ 浸水地区の流域を調査し、普通河川(蓮田川)の河川断面を改良し、浸水被害を防ぐ事業である。

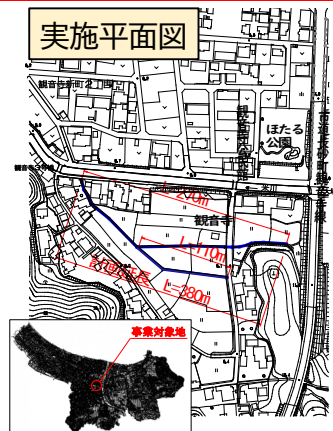
### 実施状況



### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

#### 【実施状況】

- ・ 令和4年度から測量設計に着手し、令和5年度は用地調査を実施した。令和6年度以降、下流側から改良工事を予定している。
- ・ 令和5年度に用地調査、令和6年度以降改良工事。

### 取組における効果

- ・ 流域の浸水被害解消。

### 担当部署・連絡先

担当部署 : 米子市 都市整備部 都市整備課  
 連絡先 : 0859-23-5282

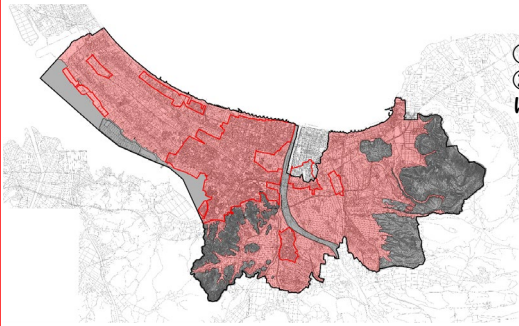


- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 2) 内水氾濫対策
- ⑤ 雨水管理総合計画の策定

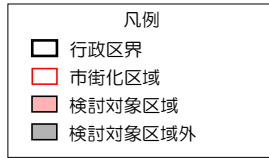
## #10 雨水管理総合計画の策定

### 取組概要

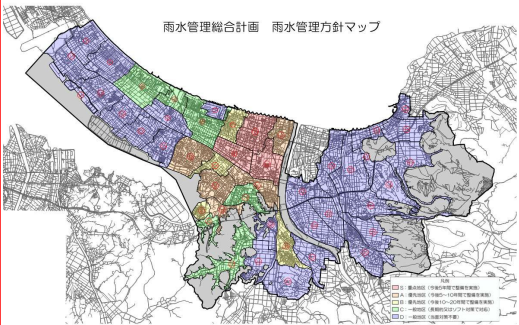
- ・ 浸水被害軽減を目的とする雨水対策を効率的に進めるための計画を策定する。
- ・ 計画期間、計画区域、計画降雨（整備目標）、段階的対策方針の策定など。



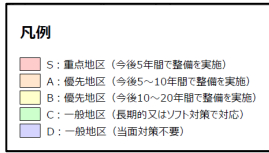
【検討対象区域の設定基準】  
 ① 市街化区域は検討対象とする  
 ② 市街化調整区域の山地、海等は検討対象区域から除外する



### 位置図



### 実施状況



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 雨水管理方針、整備水準（計画降雨）、重点地区、優先度の設定を行っている。
- ・ 令和5年度末計画の策定。令和6年度から重点地区の下水道認可変更、測量設計。令和7年度以降、重点地区の対策工事。
- ・ 令和6年度より雨水管理総合計画に基づく事業を実施。

### 取組における効果

- ・ 重点地区の段階的対策計画を定めることで、浸水対策を計画的、効率的に進めることができる。

### 担当部署・連絡先

担当部署：米子市 都市整備部 都市整備課  
 連絡先：0859-23-5282

- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 2) 内水氾濫対策
- ② 排水ポンプ・雨水ポンプの整備, 雨水管渠整備

## #11 雨水ポンプ場整備(渡地区)

### 取組概要

- ・国土交通省が進める斐伊川水系の中海湖岸堤整備とあわせて、内水排除施設(雨水ポンプ場)や道路拡幅等の整備を行うことで、渡漁港周辺地区の安全・安心で快適な生活環境の実現を目指す。

### 実施状況



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・令和5年7月に雨水ポンプ場整備完了。

### 取組における効果

- ・渡漁港周辺地区の安全・安心で快適な生活環境の実現。

### 担当部署・連絡先

担当部署：境港市 建設部 管理課  
 連絡先：0859-47-1061



- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ———  
 ——— ② 排水ポンプ・雨水ポンプの整備, 雨水管渠整備 ———

## #12 外江地区内水対策事業

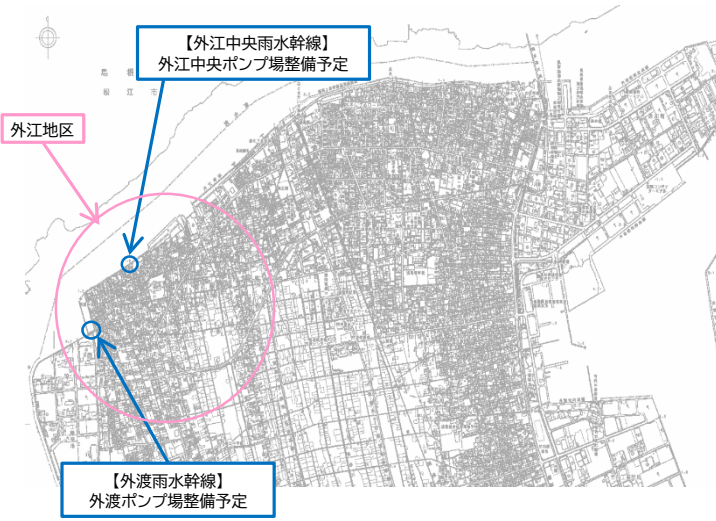
### 取組概要

#### < 高潮対策 >

固定式の内水排除ポンプ施設の整備

#### < 雨水及び高潮時対策 >

公共下水道事業にあわせ、高潮等の外水位上昇と計画降雨の内水に対応した、雨水ポンプ場等の整備を行っていく。



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 実施状況
- ・ 平成21年度 : 外江中央雨水幹線最下流部にMP施設設置
- ・ 平成23年度 : 外渡雨水幹線最下流部にMP施設設置
- ・ 平成29年度 : 外渡雨水幹線最下流部にMP施設増設
- ・ 令和 2年度 : 外江地区の公共下水道事業認可拡大「斐伊川水系流域治水プロジェクト」に位置付け。
- ・ 令和 4年度 : 矢尻川雨水幹線基本設計、矢尻川雨水幹線流出解析
- ・ 令和 5~6年度 : 浸水シミュレーションの実施

### 取組における効果

- ・ 外江地区の安全・安心で快適な生活環境の実現。

### 担当部署・連絡先

担当部署 : 境港市 建設部 下水道課  
 連絡先 : 0859-47-1117

○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

—— 2) 内水氾濫対策

—— ⑤ 雨水管理総合計画の策定

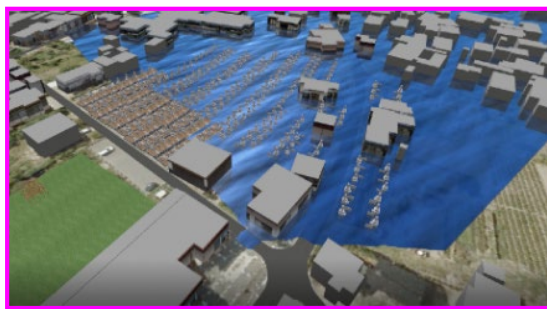
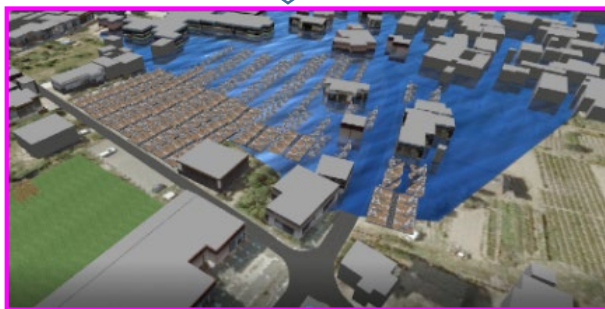
## #13 雨水管理総合計画の策定

### 取組概要

- ・ 浸水被害軽減を目的とする雨水対策を効率的に進めるための計画を策定する。
- ・ 計画期間、計画区域、計画降雨（整備目標）、段階的対策方針の策定など。



3D都市モデル(PLATEAU)を活用した  
浸水シミュレーションイメージ



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 雨水管理方針、整備水準（計画降雨）、重点地区、優先度 の設定を行う。
- ・ 令和4年度 : 地形モデル（3D都市モデル(PLATEAU)）の構築
- ・ 令和5～6年度 : 浸水シミュレーションの実施
- ・ 令和6年度 : 雨水管理総合計画の雨水管理基本方針、段階的対策計画の策定

### 取組における効果

- ・ 雨水幹線や雨水ポンプ場等の整備目標や優先度を定め、順次整備を行う。

### 担当部署・連絡先

担当部署 : 境港市 建設部 下水道課  
連絡先 : 0859-47-1117



- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ———  
 ——— ② 排水ポンプ・雨水ポンプの整備, 雨水管渠整備 ———

## #14 雨水管渠整備(松江地区・玉湯地区・宍道地区・東出雲地区)

### 取組概要

- ・各地区の浸水被害軽減のため、雨水管渠を整備する。

### 実施状況



### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・松江地区の雨水ポンプ、雨水管渠 (L=120m) を整備済み。
- ・東出雲地区の雨水管渠 (L=70m) を整備済み。
- ・浸水被害軽減のため、引き続き各地区の雨水管渠を整備する。

### 取組における効果

- ・各地区の浸水被害軽減。

### 担当部署・連絡先

担当部署：松江市 都市整備部 河川課  
 連絡先：0852-55-5376

- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ——— ③ 普通河川の拡幅・浚渫等

## #15 松江市緊急浚渫推進事業（橋北地区29河川、橋南地区18河川）

### 取組概要

- 河川氾濫などの浸水被害の防止等のため、現況河道内の土砂堆積や河道内樹木の状況を調査し、松江市緊急浚渫推進事業計画を策定、緊急的に実施する箇所を位置付け浚渫事業に取り組んでいる。

### 位置図



着手前



浚渫後



### 取組の実施状況・工夫点

- 実施状況  
令和2年度から新設された緊急浚渫事業債を活用し、R2～R6の5ヵ年計画で実施。  
令和3年の豪雨災害を受け令和4年度から計画変更（増額）して実施している。  
令和6年度には、洪水調節地についても緊急浚渫事業債を活用して浚渫を実施する予定。

### 取組における効果

- 河道内閉塞を改善したことで、度々溢水していた本川において、まとまった豪雨でも溢水することなくスムーズに流下するようになった。

### 担当部署・連絡先

担当部署：松江市 都市整備部 河川課  
連絡先：管理係 0852-55-5355



- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 2) 内水氾濫対策
- ③ 普通河川の拡幅・浚渫等

## #16 柳谷川改修事業

### 取組概要

・中海湖岸堤整備に合わせ、普通河川（柳谷川）の河川断面を改良し、浸水被害を防ぐ事業である。

### 実施状況



### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・令和5年度から河川改修（L=300m）に着手し、令和7年度の完成に向け、関係機関との調整を図りつつ事業を進捗する。
- ・緊急自然災害防止対策事業債を活用して実施している。

### 取組における効果

- ・流域の浸水被害解消。

### 担当部署・連絡先

担当部署：松江市 都市整備部 河川課  
 連絡先：0852-55-5376

○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

—— 2) 内水氾濫対策

—— ② 排水ポンプ・雨水ポンプの整備, 雨水管渠整備

## #17 下水道雨水排水整備事業 浦ヶ部排水区

### 取組概要

- ・ 地区周辺の浸水被害軽減及び区画整理事業による雨水流出量の増加に対応するため、雨水渠幹線の整備を行う。

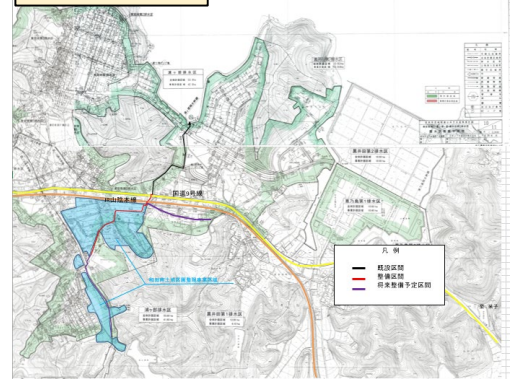
### 実施状況



### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 雨水渠幹線L=312m整備完了、現在は既設下流部との取付部（国道9号線横断）を施工中。
- ・ 液状化判定がでたため地盤改良及びボックスの差口に耐震性ゴムリングを埋め込み変異追従性を有する継手構造（縦締無し）とし軟弱地盤でのレベル2の耐震対応能力を持たせた。

### 取組における効果

- ・ 当該地区における浸水被害の軽減。

### 担当部署・連絡先

担当部署：安来市 上下水道部 下水道課  
 連絡先：0854-23-3370



○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

—— 2) 内水氾濫対策

—— ② 排水ポンプ・雨水ポンプの整備, 雨水管渠整備

## #18 東飯島地区内水対策事業

### 取組概要

- 令和3年7月に発生した梅雨前線豪雨と高潮の同時発生により、東飯島地区においては家屋の床下浸水が発生した。
- 排水ポンプにて強制的に内水を排水することにより、豪雨・高潮による浸水被害の防止を図る。

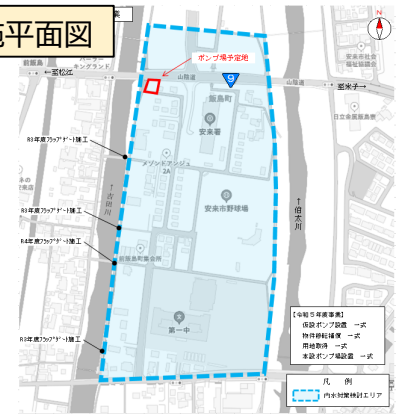
### 実施状況



### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

#### 【実施状況】

- 令和3年度 フラップゲート設置
- 令和4年度 フラップゲート設置、仮設ポンプ設置、調査設計
- 令和5年度 仮設ポンプ設置、用地補償、排水ポンプ整備工事

### 取組における効果

- 豪雨・高潮による浸水被害の防止を図る。

### 担当部署・連絡先

担当部署：安来市 建設部 土木建設課  
 連絡先：0854-23-3311

○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

—— 2) 内水氾濫対策

—— ③ 普通河川の拡幅・浚渫等

## #19 市管理河川浚渫

### 取組概要

- ・ 佐世川ほか市管理河川（大東町）浚渫
- ・ 天神谷川ほか市管理河川（三刀屋町）浚渫
- ・ 吉谷川ほか市管理河川（加茂町）浚渫
- ・ 宇山川ほか市管理河川（吉田町）浚渫
- ・ 堤谷川ほか市管理河川（木次町）浚渫
- ・ 濁川ほか市管理河川（掛合町）浚渫

### 実施状況

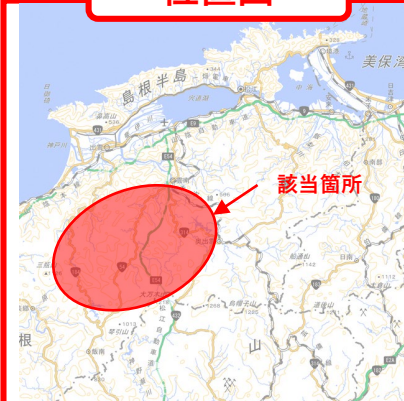


堆積土砂撤去前

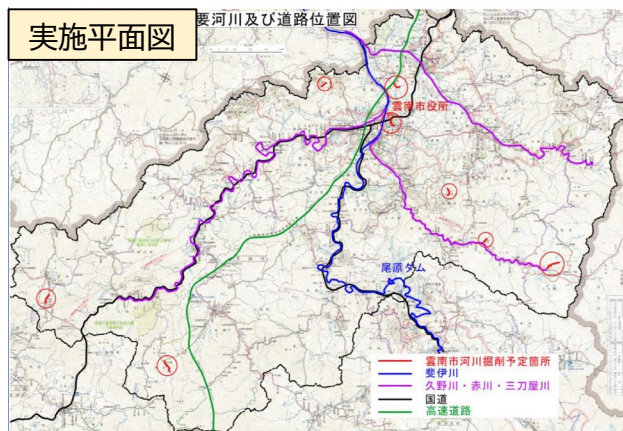


堆積土砂撤去後

### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 計画に従い河川浚渫の実施。

### 取組における効果

- ・ 堆積土砂を撤去し、河道断面を確保することで、洪水時の水位上昇を低減させた。

### 担当部署・連絡先

担当部署：雲南市 建設部 建設工務課  
 連絡先：0854-40-1063



○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ——— ④ 農業水利施設の整備、排水機場の更新・改修

## #20 排水機場の改修等

### 取組概要

- ・ 豪雨時の流域における浸水被害の軽減を図るため、排水機場の改修等を実施。

(対象施設：論田川排水機場、布崎排水機場)

論田川排水機場排水能力 (現況) 1.8m<sup>3</sup>/s ⇒ (新設) 24.0m<sup>3</sup>/s

布崎排水機場排水能力 (現況) 1.3m<sup>3</sup>/s ⇒ (新設) 7.0m<sup>3</sup>/s

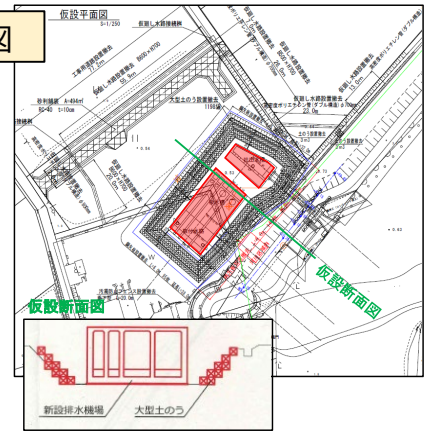
### 実施状況



### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 論田川排水機場、布崎排水機場を改修し、排水能力を増強。
- ・ 写真は排水機場本体のコンクリート打設状況。(図面及び写真は布崎排水機場)

【令和6年度実施予定】

- ・ 論田川排水機場 (遊水池工、ポンプ設備製作据付工、建屋建築工)
- ・ 布崎排水機場 (建屋建築工、ポンプ設備製作据付工、除塵設備製作据付工)

### 取組における効果

- ・ 豪雨時の流域における浸水被害の軽減が図られる。

### 担当部署・連絡先

担当部署： 宍道湖西岸農地整備事業所  
 工事第一課、工事第二課

連絡先： 0853-25-8252

- 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 2) 内水氾濫対策 ———  
 ——— ③ 普通河川の拡幅・浚渫等 ———

## #21 町管理河川緊急浚渫推進事業

### 取組概要

#### 令和5年度実施

- ・ 普通河川八勝蒔川河川浄化工事
- ・ 普通河川土屋川河川浄化工事
- ・ 普通河川高尾川河川浄化工事
- ・ 普通河川野間川河川浄化工事
- ・ 普通河川大木谷川河川浄化工事
- ・ 普通河川大内谷川河川浄化工事

計6河川

#### 実施状況

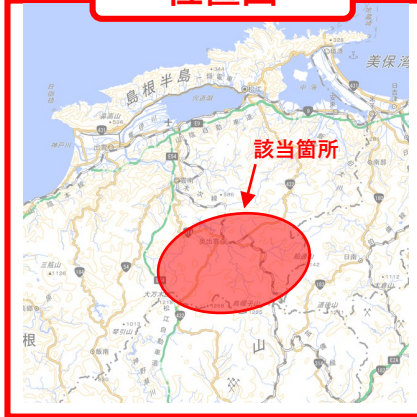


堆積土砂撤去前

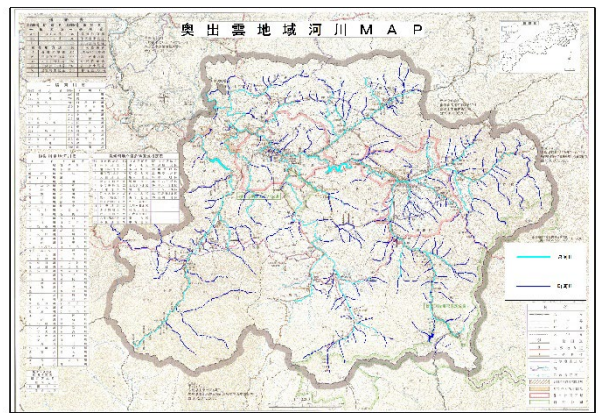
堆積土砂撤去後



### 位置図



### 河川図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 令和2年度より5ヶ年計画を策定し、計画的に河川浚渫を実施している。
- ・ 毎年度自治会から寄せられる自治会要望の内容を精査し、施工箇所の選定に反映している。

### 取組における効果

- ・ 大雨による浸水被害の解消と軽減を図り、洪水を安全かつ速やかに排水することで、河道の流下能力の増大を図ることができる。
- ・ 害獣のすみかとなる土砂を除去することで、近隣の耕作地への損害を軽減できる。

### 担当部署・連絡先

担当部署：奥出雲町 建設課  
 連絡先：0854-52-2675



○ 1.氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 3)流域の雨水貯留機能の向上

—— ①水田の貯留機能の向上

## #22 水田の貯留機能向上「田んぼダム」

### 取組概要

- ・ 水田の持つ貯留機能を強化して、大雨時の洪水被害リスクを軽減する取組を実施。
- ・ 農林水産省の多面的機能支払交付金を活用し、「田んぼダム」の取組を支援。

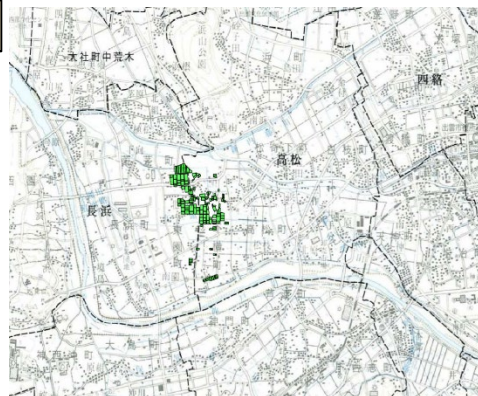
### 位置図



### 実施状況



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 令和4年度より川成・横引地区環境保全協議会の対象農用地で「田んぼダム」の取組を実施。
- ・ 取組を行う組織の農用地面積：15.6ha
- ・ 多面的機能支払交付金を活用して継続的に取り組む。

### 取組における効果

- ・ 大雨時に田んぼからの流出量を抑制し、流出の時間を遅らせることで、河川等の水位の急上昇を抑え、実施する地域及びその下流域の洪水被害リスクを軽減する。

### 担当部署・連絡先

担当部署：出雲市 農業振興課  
 連絡先：0853-21-6789

○ 1.氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 3)流域の雨水貯留機能の向上

—— ①水田の貯留機能の向上

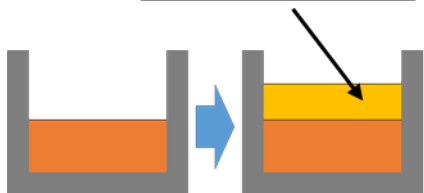
## #23 農業者が共同で取り組む水田貯留「田んぼダム」

### 取組概要

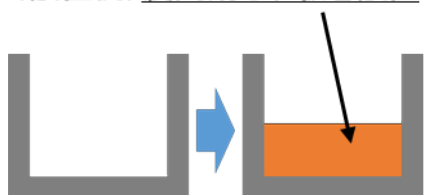
- ・大雨洪水による被害リスクを水田を活用（一時的に雨水貯留）して軽減する取組を実施。
- ・農林水産省の多面的機能支払交付金を活用し集落単位での「田んぼダム」の取組を支援。

### 実施概要

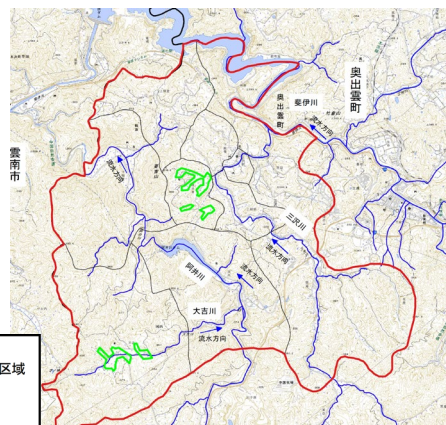
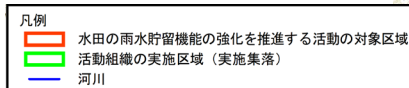
(設置例)堰板を追加して設置



(設置例)農閑期も堰板を設置



### 実施平面図



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・令和3年度より三沢地区農地・水・環境保全管理協定に参加している一部の集落で「田んぼダム」の取組（営農に影響がない範囲で堰板の常時設置や背の高い堰板の設置）を行う。
- ・取組を行う集落の農地面積：18.99 ha（田）
- ・多面的機能支払交付金を活用し継続的に取り組む。

### 取組における効果

- ・大雨洪水による被害リスクを水田を活用（一時的に雨水貯留）して軽減する。

### 担当部署・連絡先

担当部署：奥出雲町 農林振興課  
 連絡先：0854-54-2513



○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 3) 流域の雨水貯留機能の向上

——— ② 治山対策・森林整備

## #24 治山対策・森林整備による土砂流出抑制効果、森林の浸透能の向上

### 取組概要

- 保安林総合整備事業により本数調整伐等を行い、林床に陽光を導き下層植生を豊かにし、また森林整備の下刈により造林木の育成を促すことで、土砂流出抑制効果が高く、森林の浸透能の向上へ導く施策を実施。

### 実施状況

#### ○ 治山対策



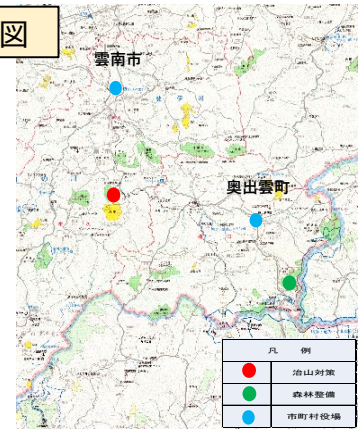
#### ○ 森林整備



### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

#### ○ 治山対策

保安林総合改良整備事業

(令和5年度)

本数調整伐 7.49ha 丸太筋工 1,000m

(令和6年度予定)

本数調整伐 6.92ha 丸太筋工 300m

#### ○ 森林整備

(令和5年度)

下刈 3.23ha

(令和6年度予定)

下刈 2.67ha

### 取組における効果

- 土砂流出抑制効果が高く、森林の浸透能の向上へ導く。

### 担当部署・連絡先

担当部署：島根森林管理署 治山グループ  
連絡先：050-3160-6130

○ 1.氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 3)流域の雨水貯留機能の向上

——— ②治山対策・森林整備

## #25 治山対策・森林整備による土砂流出抑制効果、森林の浸透能の向上

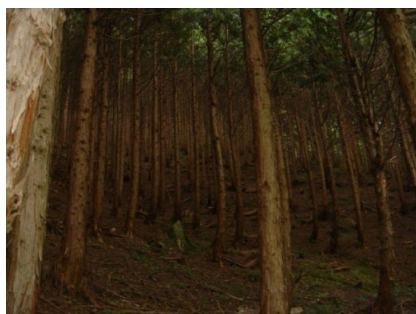
### 取組概要

- ・ 溪岸侵食や山腹崩壊による土砂の流出抑制や流木の流出拡大防止のため、治山ダム工や山腹工等を実施。
- ・ 土砂の流出抑制や森林の浸透能の向上により流出量を減少させるため間伐等を実施。

#### 実施状況



○森林整備(間伐)の実施

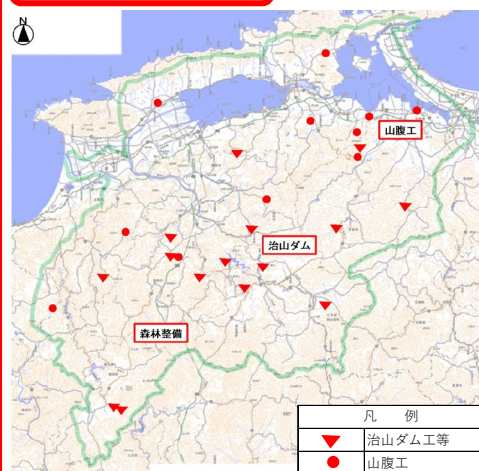


整備前



整備後

### 位置図



※森林整備前の実施箇所は、民有林全域に点在するため図示は省略

### 取組の実施状況・工夫点

#### ○治山対策【県】

治山ダムを設置して土砂の流出を防止を図るなど、森林の荒廃や保全対象の保全を図っている。

- ・ 治山ダム 15基
- ・ 山腹工事 11箇所

#### ○森林整備

【県、林業公社、市町、森林組合、林業事業体】  
間伐等の森林整備を実施している。

- ・ 森林整備 1,152ha

※年度末までに事業完了予定。

※令和6年度以降も両対策の実施を予定。

### 取組における効果

- ・ 土砂流出抑制効果の発揮。
- ・ 森林の浸透能の向上＝ピーク流出量の減少。

### 担当部署・連絡先

担当部署：島根県 農林水産部 森林整備課 森林基盤整備・防災対策室  
連絡先：0852-22-5172



○ 1.氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 3)流域の雨水貯留機能の向上

——— ②治山対策・森林整備

## #26 水源林造成事業

### 取組概要

- ・水源林造成事業は、奥地水源林地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、分収造林契約方式により造林地所有者が土地を提供し、造林者が植栽、植栽木の保育及び造林地の管理を行い、森林整備センターが費用の負担と技術指導等を行うことで、森林に有する公益的機能の高度発揮を図る事業である。

### 実施状況

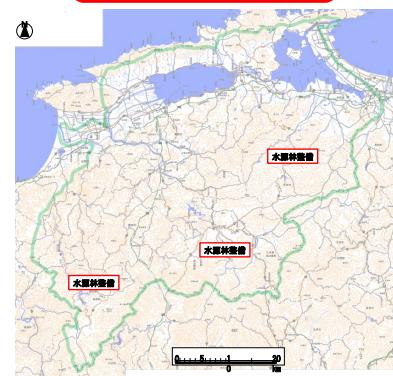


間伐



枝払

### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・森林整備（除間伐等の森林整備を実施している。）
- ・森林整備対象地 51件・296haによる土砂流出抑制効果、森林の浸透能の向上
- ・年度末までに事業完了。
- ・令和6年度以降も防災対策を実施する予定。

### 取組における効果

- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化によりピーク流出量の発生時間を遅らせる等、流域治水を強化促進する。

### 担当部署・連絡先

担当部署：国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
 森林整備センター 松江水源林整備事務所  
 連絡先：0852-21-6452

○ 1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 3) 流域の雨水貯留機能の向上

—— ① 水田の貯留機能の向上

## #27 水田の貯留機能の向上(地域排水)

### 取組概要

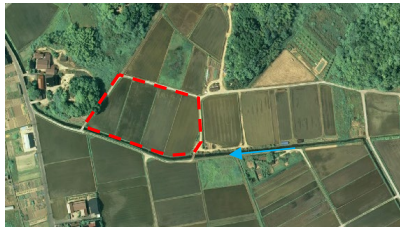
- ・大雨洪水による被害リスクを水田活用（一時的に雨水貯留）して軽減する取組を実施。
- ・大区画ほ場整備事業により幹線排水路整備計画高と田面整備計画高を検討することで、「遊水地」整備の取組を支援。

### 実施状況

「遊水地」整備箇所と  
幹線排水路の整備状況（前後）

整備前

整備中



### 位置図



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・今後も農地整備事業に併せ、「遊水地」を取り入れた整備をしていく予定。

### 取組における効果

- ・区内で単純に切盛りを行えば、現況堤防高より計画田面が高くなる。
- ・そこで、計画田面高を従来より下げることで、計画高水位を超える出水の場合水田貯留が可能となる。

### 担当部署・連絡先

担当部署：島根県 農村整備課  
安来市 農林水産部 農林整備課  
連絡先：（島根県）0852-22-5144  
（安来市）0854-23-3334



○ 1.氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ——— 3)流域の雨水貯留機能の向上

——— ②治山対策・森林整備

## #28 上下流自治体連携による荒廃林等再生整備基金協定

### 取組概要

- ・ 荒廃森林整備により、森林の持つ水源かん養および国土保全機能を高め、下流域の水資源の確保や水質の保全を図ることを目的として創設された。
- ・ 平成24年度に斐伊川流域6市町及び斐伊川流域林業活性化センターで締結した荒廃林等再生整備協定に基づき、荒廃林への植栽及び保育事業を実施。
- ・ 令和3年度までの10年間で植栽事業は完了し、令和4年度以降は必要な保育を実施する計画。

### 位置図



### 実施状況

整備実施前(天然更新困難地)



整備実施

整備実施後 ⇒ 森林の持つ機能再生



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 齢級の低い植栽地の下刈事業及び齢級の高い植栽地の除伐事業を実施する。

### 取組における効果

- ・ 森林の持つ水源かん養および国土保全機能を高め、下流域の水資源の確保や水質の保全を図る。

### 担当部署・連絡先

担当部署：雲南市 農林振興部 林業振興課  
連絡先：0854-40-1056

○ 2.被害対象を減少させるための対策

— 1)水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫 —

— ①立地適正化計画の策定 —

#1 立地適正化計画における防災指針の検討

取組概要

◎防災まちづくりの将来像・取組方針

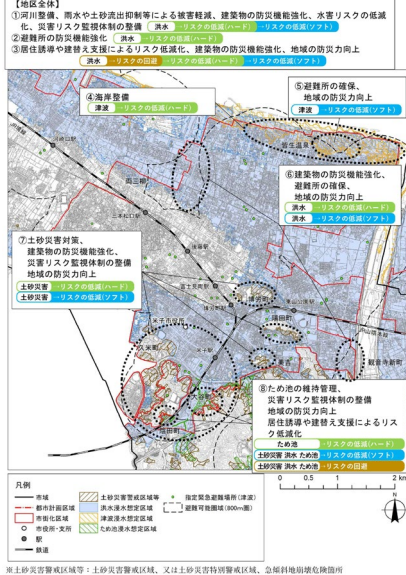
■防災まちづくりの将来像

市と市民が一丸となって防災・減災に取り組む、  
快適で災害に強い安心・安全なまちよなご

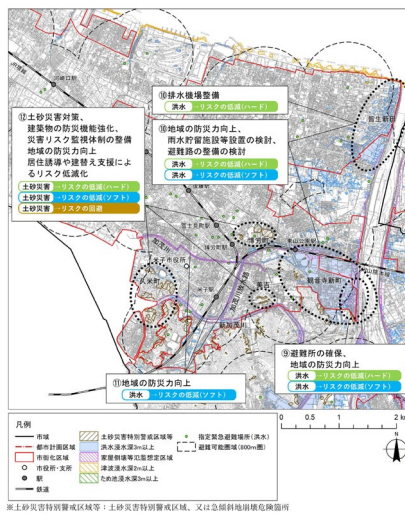
位置図



■ 災害リスクのある地区についての取組方針



■ 特に災害リスクの高い地区についての取組方針



・ 計画的かつ着実に  
必要な防災・減災  
対策に取り組むため、  
立地適正化計画に  
防災指針を定める。

取組の実施状況・工夫点

- ・ リスク分析・防災・減災対策の整理および素案作成
- ・ 検討委員会開催
- ・ パブリックコメント実施
- ・ 住民説明会実施
- ・ 令和5年3月公表

取組における効果

- ・ 災害リスクを踏まえた居住誘導による快適で災害に強い安心・安全なまちの実現

担当部署・連絡先

担当部署：米子市 総合政策部 都市創造課  
連絡先：0859-23-5353



○ 2.被害対象を減少させるための対策

— 1)水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫 —

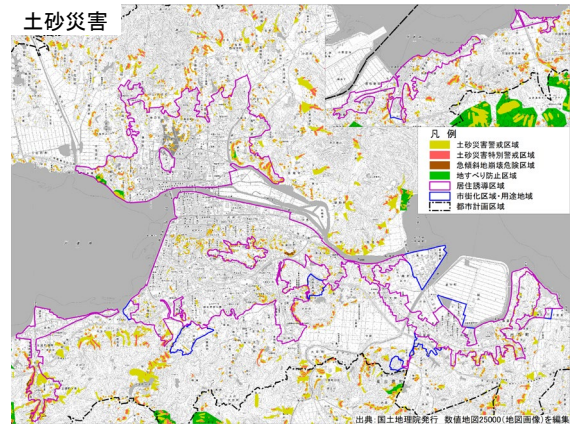
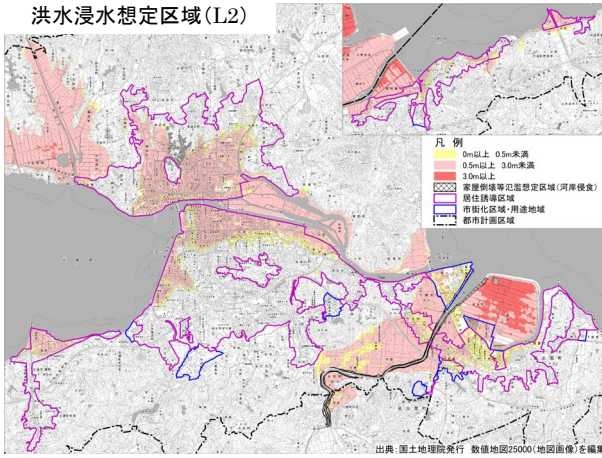
— ①立地適正化計画の策定 —

#2 立地適正化計画における防災指針の策定

取組概要

- ・ 居住誘導区域において、水災害（洪水浸水想定区域、家屋倒壊等氾濫想定区域【河岸浸食】）と土砂災害（土砂災害特別警戒区域等）によるリスクの分析を行い、ハザードエリアと高齢化率や都市情報等を重ね合わせ、課題を抽出。
- ・ その後、災害リスクの課題を踏まえ、防災まちづくりの将来像及び取組方針を設定し、その実現に向けた具体的な対策やスケジュール等を定めている。

防災まちづくりの将来像 「災害に強い都市づくり」



位置図



取組の実施状況・工夫点

- ・ 防災指針のイメージ作成
- ・ 災害リスクの整理・分析
- ・ 都市計画審議会における意見聴取
- ・ パブリックコメント実施
- ・ 令和4年3月策定

取組における効果

- ・ 災害リスクを踏まえた居住誘導による災害に強い都市の実現

担当部署・連絡先

担当部署: 松江市 都市整備部 都市政策課  
 連絡先: 0852-55-5373

○ 2.被害対象を減少させるための対策

— 1)水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫 —

— ①立地適正化計画の策定 —

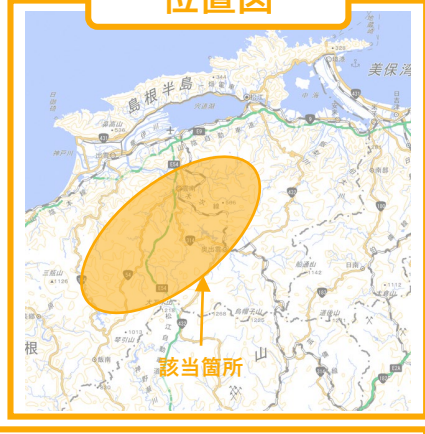
#3 立地適正化計画における防災指針の取組

取組概要

◎まちづくりの基本目標

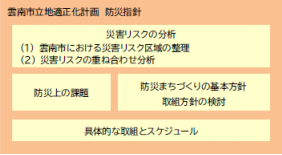
都市の活力を維持し、暮らし続けられるまちづくり  
-地域とつながる田園都市うなん-

位置図



(2) 検討フロー

防災指針は、以下の検討フローに基づき策定しました。災害リスクの分析では、マクロの観点から、雲南市における災害リスク区域を整理し、ミクロの観点から、災害リスクと施設立地状況などの都市計画情報を重ね合わせ、地域特性に応じた課題を抽出・明確化(見える化)しました。その後、災害リスクの課題を踏まえ、防災まちづくりの将来像及び取組方針を策定し、その実現に向けた具体的な取組やスケジュール等を定めました。



2. 災害リスクの分析

(1) 雲南市における災害リスク区域の整理

分析の対象とする災害リスク区域は、下表の区域を対象としました。

| 災害リスク区域                   | 都市計画<br>運用指針 | 根拠法令など                                  |
|---------------------------|--------------|---|
| 洪水<br>浸水想定区域              | 災害イエロー       | 水防法(計画規模、想定最大規模)                        |
| 家庭倒壊等記憶想定区域<br>(記憶流、河津浸食) | -            | 「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(国)」                   |
| 土砂災害警戒区域<br>(イエローゾーン)     | 災害イエロー       | 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法) |
| 土砂災害特別警戒区域<br>(レッドゾーン)    | 災害レッド        | 同上                                      |
| 地すべり防止区域                  | 災害レッド        | 地すべり等防止法                                |
| 急傾斜地崩壊危険区域                | 災害レッド        | 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律(急傾斜地法)            |
| 大規模盛土造成地                  | -            | 「大規模盛土造成地マップ(鳥根県)」                      |
| 液状化の危険性が高い区域              | -            | 「(H30.3 鳥根県地震・津波被害想定調査)」                |

洪水災害 - 浸水想定区域

水防法(平成27年改訂)に基づき、雲南市においては斐伊川及び赤川、三刀屋川、久野川において浸水想定区域が指定・公表されています。この浸水想定区域等は【計画規模:L1】、【想定最大規模:L2】の降雨での浸水を想定しています。

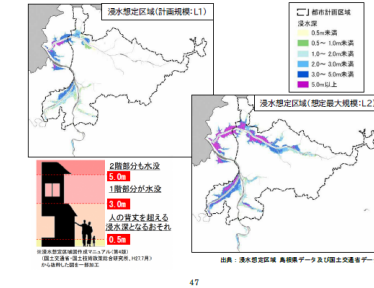
居住誘導区域の指定では、浸水想定区域全てを除外すると居住エリアの形成及び都市機能維持に支障が生じることや、洪水災害は土砂災害に比べ発生予測が可能であり、適正な情報に基づく避難行動により人的被害の軽減が図れること等を考慮し、【計画規模:L1】で浸水深3.0m以上となる区域の除外を行いました。防災指針では想定最大規模:L2での災害リスクについても分析を行うとともに、災害エリアの対応を検討します。

【計画規模降雨:L1】

各河川の洪水防備に関する計画の基本となる降雨の発生を想定して設定。公表時点の各河川の河道及び洪水調剤施設の整備状況を勘案し、算出前提とした降雨によるシミュレーション予測がされています。1年間に発生する確率が1/100~1/150以下の降雨による洪水により、浸水が想定される範囲となります。(堤防河川区移等の河川整備の目標とする降雨)

【想定最大規模降雨:L2】

想定最大規模降雨の降雨量については、それを設定する河川等における降雨だけでなく、近隣の河川等における降雨が当該河川等でも同じように発生すると考え、日本を降雨の特性が似ている15の地域に分け、それぞれ地域において観測された最大の降雨量により設定することを基本としています。1年間に発生する確率が1/100以下の降雨による洪水により、浸水が想定される範囲となります。



R5.12 一部改定  
まちづくり連携砂防等事業の  
拡充を図り、防災まちづくり  
の取り組みを充実。

取組の実施状況・工夫点

- ・ 令和5年1月公表。12月変更。
- ・ 開発・建築行為等、一定規模以上の行為を行おうとする際には事前に届出。
- ・ 氾濫をできるだけ防ぎ、減らすため、国・県と連携し、適正な河道の維持管理。
- ・ 砂防や治山対策、森林整備として県などと連携した、各種土砂災害対策工事や保安林整備の実施、森林の維持管理。

取組における効果

- ・ 減災に取り組みつつ、災害に強いまちづくり

担当部署・連絡先

担当部署：雲南市 建設部 都市計画課  
連絡先：0854-40-1064



○ 2.被害対象を減少させるための対策

—— 1)水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫 ——

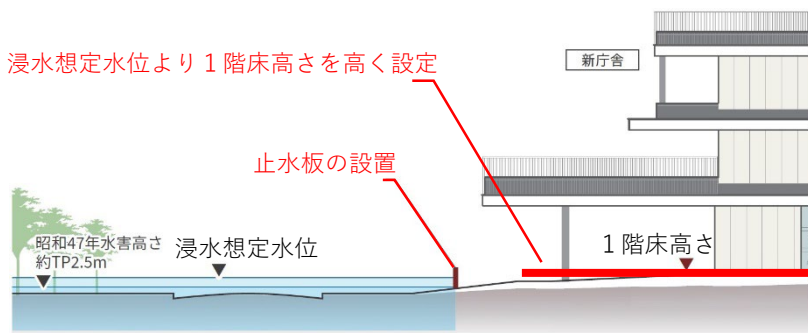
—— ②防災拠点の整備 ——

#4 浸水想定水位を考慮した防災拠点整備

取組概要

令和7年度に完成予定（令和5年5月一部供用開始）の松江市役所新庁舎の建設にあたり、大規模風水害時にも災害対策拠点として機能が継続できる計画としている。

- ・ 1階の床高さを浸水想定水位以上とし、また建物周囲に止水板を設置できるようにして、建物内への水の浸入を防ぐ。



新庁舎1階の床高さを浸水想定水位以上に設定

- ・ 重要設備機器の多くを2階以上に設置し、さらに建物内の電気システムを地下、1階、2階以上で別々にすることで、万が一建物内に水が侵入した場合でも、機能維持できるようにしている。

位置図



建物周囲に止水板が設置できる計画



建物上部への重要設備機器の設置

取組の実施状況・工夫点

- ・ 1階を現状地盤面より1m程度あげ、浸水想定水位より1階床高さを高くしている。
- ・ 電気室を建物6階へ、また各種設備制御を行う中央管理室を3階に設置するなどし、浸水による重要設備機器の停止や故障を防いでいる。

取組における効果

- ・ 大規模風水害時にも、新庁舎の機能停止を避けることができ、継続した災害対応や被災者等への行政サポート等が可能となる。

担当部署・連絡先

担当部署：松江市 財政部 新庁舎整備課  
連絡先：0852-55-5454

○ 2.被害対象を減少させるための対策

—— 1)水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫 ——

—— ②防災拠点の整備 ——

#5 浸水想定水位を考慮した防災拠点整備

取組概要

- ・ 令和6年4月に完成予定の出雲市総合体育館を、浸水想定水位に対応する施設として整備している。
- ・ 資機材を備蓄する倉庫スペースを設け、防災拠点として活用する。
- ・ 地区の防災拠点であるコミュニティセンターに防災備蓄倉庫を整備し、資機材の分散備蓄を進める。

位置図



出雲市総合体育館



取組の実施状況・工夫点

- ・ 出雲市総合体育館を浸水想定水位に対応する施設として整備。
- ・ 資機材備蓄倉庫だけでなく、マンホールトイレを整備する。
- ・ 地区のコミュニティセンターへ資機材の分散備蓄を進める。

取組における効果

- ・ 断水時も使用可能なマンホールトイレを整備することで、避難所機能の向上を図る。
- ・ 分散備蓄により、浸水被害を受けていない避難所への避難が可能となる。

担当部署・連絡先

担当部署：出雲市 防災安全部 防災安全課  
 連絡先：0853-21-6606



○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化

—— ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施

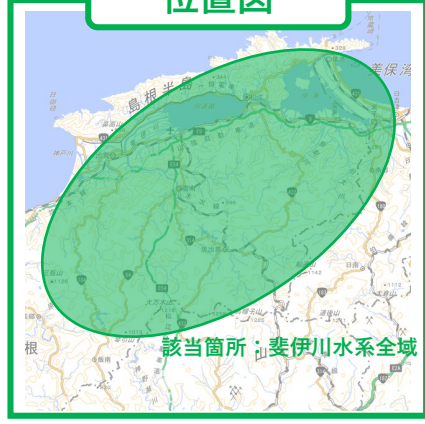
## #1 超過洪水を見据えた自治体担当者の防災力向上支援

### 取組概要

- ①あなたの町の予報官テレビ
- ②気象防災ワークショップ
- ③気象庁防災対応支援チーム（JETT）を積極的に派遣 など

平時から緊急時まで様々な方法で自治体防災担当者に対する支援を実施

### 位置図



### 実施状況

**あなたの町の予報官テレビ  
(あな町TV)**

令和4年11月11日

本日(11日)は週末につき、あなたの町の予報官テレビをお送りします。

開始まで、しばらくお待ちください。

※留意事項  
防災担当者さま限定公開ですので取扱いにはご注意ください。

【画面1】

【検討】 30日 5:19 残り 時間 10 5 2

入手した「防災気象情報」等の内容を確認し、次の点について検討してください。

① すぐに「警戒レベル3、高齢者等避難」を発令する必要があるか。

- 検討結果を副長に説明することを想定して、理由も整理しておいてください。

② 今後どのような情報に特に注意するか？

検討結果を、ワークシートに記入してください。  
(検討時間10分)

①あなたの町の予報官テレビ

②気象防災ワークショップ

③JETT派遣での気象解説

### 取組の実施状況・工夫点

- ①市町村防災担当者向けに「あなたの町の予報官テレビ」と題した気象情報提供コンテンツを 毎週金曜日夕方や警報級の現象を見込む場合に「YouTube」にて配信。
- ②洪水災害・土砂災害の発生が予想される状況を想定し 各種防災気象情報を参照しながら体制強化や避難情報発令のタイミングなどを検討する「気象防災ワークショップ」を開催。
- ③緊急時には「気象庁防災対応支援チーム(JETT)」を関係機関に派遣し気象状況について解説。

### 取組における効果

- ①最新の気象状況や今後の見込みを動画で平易に解説することで 自治体防災担当者による体制強化の適切な判断等 流域の防災対応力向上に寄与。
- ②臨場感のあるワークショップで緊急時の対応を学ぶことで 自治体防災担当者の適時適切な判断力向上に繋がり ひいては流域住民の防災対応力向上に効果。
- ③緊急時に気象台職員が直接解説することで 迅速かつ適切な防災対応の一助として貢献。

### 担当部署・連絡先

担当部署：気象庁 松江地方気象台  
連絡先：0852-22-3784

- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化 —  
 — ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施 —

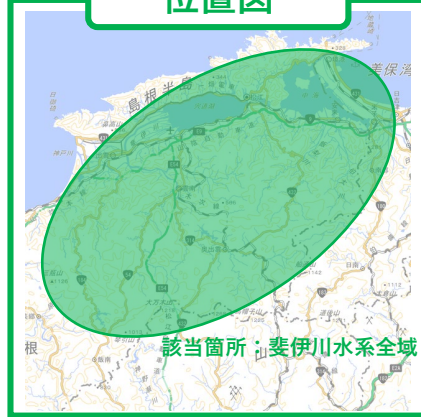
## #2 地域防災力向上を目的とした官民の多角的な連携

### 取組概要

- ①「リスクコミュニケーション推進官」
- ②「要配慮者対策係」など

令和5年度に4つの役職を新設  
 報道機関や社会福祉協議会等  
 官民の多角的な連携を維持強化

### 位置図



### 実施状況



①報道機関との懇談会



②避難行動要支援者・  
個別避難計画実務研修



②社会福祉協議会での講演

### 取組の実施状況・工夫点

- ①報道機関との懇談会を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催。防災気象情報等について解説したほか、水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について各機関と連携を強化。
- ②要配慮者を適切に避難させるため、社会福祉協議会等に対して防災気象情報の内容や利活用について解説。

### 取組における効果

- ①報道機関との懇談会はWeb開催により放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ効果的・効率的な連携を実現。情報の伝え手である報道機関がより正確な情報を発信できることで受け手である住民の避難行動等につながり、流域の防災対応力向上が期待される。
- ②水害の危険度や流域の特徴を正確に把握することで、社会福祉協議会等が防災気象情報を利活用した避難計画の策定を行い、要配慮者の安全・迅速な避難行動を促進する効果が得られる。

### 担当部署・連絡先

担当部署：気象庁 松江地方気象台  
 連絡先：0852-22-3784



○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化 —  
 — ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施 —

## #3 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた 地域住民・企業等への意識啓発

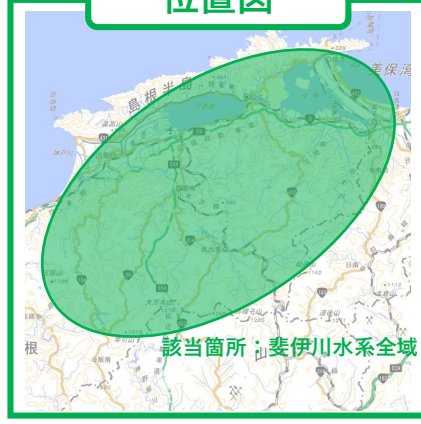
### 取組概要

- ・近年の水害の現状と水防情報の概要、情報の入手および利用方法について説明する出前講座や防災学習会等を開催する。

### 実施状況



### 位置図



【対象:斐伊川水系全域】



### 取組の実施状況・工夫点

- ・斐伊川水系内で1回開催。  
 ○開催場所  
 平田保育所
- ・継続して出前講座等を開催する。

### 取組における効果

- ・防災意識の向上

### 担当部署・連絡先

担当部署：島根県 土木部 河川課  
 連絡先：0852-22-5196

○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化

— ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施

## #4 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた 地域住民・企業等への意識啓発

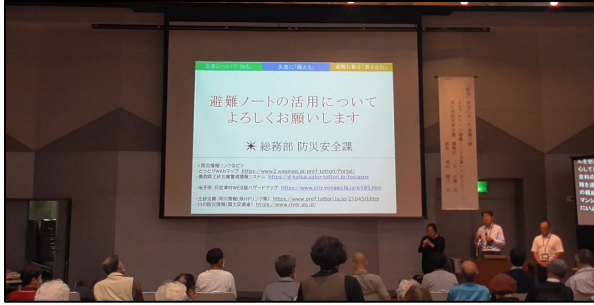
### 取組概要

- ・ 防災意識向上のため、地域住民、小学校に向けて防災学習等の実施や福祉施設等への訪問を行い、避難情報や知識の普及啓発を図る。

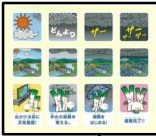
### 位置図



### 実施状況



防災学習出前講座開催(市民講座米子人生大学)



### 私のひなん計画をつくってみよう!



学習資材など



小学校での防災学習



市民配布の避難ノートも活用

### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 地域や学校に対し出前講座、防災学習の実施  
令和5年度 計67回(R6.1月末現在)
- ・ 福祉施設等への訪問による意見交換  
令和5年度 10施設実施(R6.1月末現在)
- ・ 今後も継続して普及啓発等を実施する。

### 取組における効果

- ・ 地域、学校に対し啓発のため学習等実施し、情報や知識を取り入れることにより防災意識の向上を図ることができる。

### 担当部署・連絡先

担当部署：米子市 総務部 防災安全課・地域振興課  
連絡先：0859-23-5328



○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化

— ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施

## #5 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた 地域住民・企業等への意識啓発

### 取組概要

- ・各学校への防災学習の実施（出前授業、避難所運営シミュレーションゲーム（HUG）の実施等）。
- ・自治会、民間企業等への出前講座の実施。

### 実施状況



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・令和5年度 防災学習：小学校6校、中学校4校、高校1校、大学1校  
出前講座：98件
- ・鹿島東小学校では、令和5年度に5年生に対し、防災学習を実施。  
授業：「私たちの町は、どんな災害の危険があるのだろうか」  
内容：松江市の災害の歴史・災害に備えた松江市の取組の紹介、マイタイムラインの作成。

### 取組における効果

- ・子どもたちに災害について学んでもらい、避難の大切さ等を啓発する。

### 担当部署・連絡先

担当部署：松江市 防災危機管理課  
連絡先：0852-55-5115

○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化 —  
 — ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施 —

## #6 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた 地域住民・企業等への意識啓発

### 取組概要

- ・ 防災出前講座、防災学習及び地区防災訓練等への職員派遣を実施する。

### 実施状況



### 位置図



該当箇所：出雲市内各所

### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 防災出前講座、防災学習及び地区防災訓練等へ職員派遣した。
- ・ 令和5年度実績 44 件（※12月1日時点）
- ・ 写真は、出雲市立塩冶小学校における防災学習の様子。
- ・ 引き続き、防災出前講座、防災学習及び地区防災訓練等へ職員派遣する。

### 取組における効果

- ・ ハザードマップの活用方法など災害への備え等について普及啓発し、また、訓練を通して各地区との連携を確認する。

### 担当部署・連絡先

担当部署：出雲市 防災安全部 防災安全課  
 連絡先：0853-21-6606



○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化

— ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施

# #7 防災学習、出前講座、研修、訓練を通じた 地域住民・企業等への意識啓発

## 取組概要

- ・自治会や自主防災組織、学校等の各種団体を対象とした出前講座の実施。
- ・商工会議所・商工会を通じて会員企業へ啓発チラシを配布。

## 位置図



## 企業向けチラシ配布

～安来市からのお知らせ～

**水害や土砂災害から自らの命、社員の命を守るために！**  
 適時適切な避難を行うために、会社や地域で確認しましょう。

**ステップ①**  
**職場や周辺地域にはどのような危険があるのか確認しましょう。**

- 安来市が作成している防災マップや地域防災計画※を見て、河川が氾濫した場合には何m浸水してしまうのか、土砂災害が起こりやすい場所ではないかなど、職場や周辺地域には、どのような危険があるのか確認しましょう。
- 安来市が指定している避難場所※を確認し、そこまでの経路や移動手段について計画しておきましょう。
- ホームページ等で危険性や避難場所の確認ができない場合は、防災課までお問い合わせください。(表画)

※1「安来市防災マップ」(災害救助法第102条第1項)は、災害時のHPでご覧いただけます。また、避難場所(避難所)は、災害発生時に実際に利用します。災害発生時には最新のものを、ご活用ください。

**ステップ②**  
**安来市から発令される避難情報※①について確認しましょう。**

□令和3年5月20日より市町村から発令される避難情報が新しくなります。※①

|  |   |   |
|--|---|---|
| <p>発令レベルが 発令のレベルあり</p> <p><b>高齢者等避難</b></p> <p>避難に時間がかかる高齢者や障がいのある人は、【警戒レベル4(高齢者等避難)】の発令を受け、避難場所から避難しましょう。</p> | <p>発令レベルが 発令のレベルあり</p> <p><b>避難指示</b></p> <p>避難勧告は発令されず、【警戒レベル4(避難指示)】の発令を受け、避難場所から安全確保しましょう。</p> | <p>発令レベルが 発令のレベルあり</p> <p><b>緊急安全確保</b></p> <p>すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。【警戒レベル5(緊急安全確保)】の発令を受け、安全確保を優先して行動しましょう。</p> |
|--|---|---|

※2 避難指示の入手方法については、最安全な手段をください。  
 ※3 避難指示が発令された場合は、避難場所から避難する場合は、避難の準備が完了し、危険を察知したら直ちに避難するようお願いします。

**ステップ③**  
**もしもの時に備えて考えておきましょう。**

- 例えば、以下のような状況も考えられることから、緊急的な対応について、事前に考えておきましょう。
- 例1:大雨等により、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物(最上層が浸水しない建物、川沿いでない建物等)に移動しましょう。
- 例2:外出する危険と思われる場合は、建物内より安全と思われる部屋(上層階の部屋、山からできるだけ離れた部屋)に移動しましょう。

## 実施状況

○防災学習支援：2校

写真／安来第二中学校(約30名)  
 安来市役所で防災学習の様子



○出前講座：8件

写真／アクアシステム㈱(約40名)  
 企業が主催する防災研修の様子



## 取組の実施状況・工夫点

- ・出前講座：8件
- ・防災学習支援：2校
- ・企業向けチラシ配布(配布数：約1,100枚)
- ・令和5年度以降も出前講座等による意識啓発を継続実施する。

## 取組における効果

・様々な機会を通じて防災に関する意識啓発を図ることで、地域防災力を強化することができ、災害時の被害軽減につながる。

## 担当部署・連絡先

担当部署：安来市 総務部 防災課  
 連絡先：0854-23-3074

○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化 —  
 — ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施 —

## #8 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた 地域住民・企業等への意識啓発

### 取組概要

- ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施。

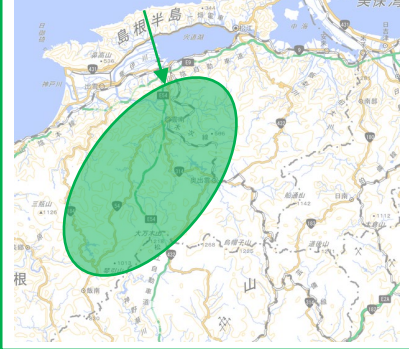
### 実施状況

### 防災に関する出前講座の開催



### 位置図

該当箇所：雲南市内各所



### 取組の実施状況・工夫点

- ・自主防災組織で実施された防災訓練や外国人住民向け防災研修会において出前講座を実施した。

### 取組における効果

- ・防災意識の向上

### 担当部署・連絡先

担当部署：雲南市 防災部 防災安全課  
 連絡先：0854-40-1027



○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

— 1)避難体制等の強化

—— ①防災学習、出前講座、研修、訓練等の実施

## #9 防災学習, 出前講座, 研修, 訓練を通じた 地域住民・企業等への意識啓発

### 取組概要

- ・ 地域、学校等を対象に出前講座を実施する。

### 実施状況



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 町内12回の出前講座の開催。  
対象：児童、高校生、自主防災組織役員など。  
内容：防災に関する講演会、避難所体験など。
- ・ 引き続き、地域と連携し講演会、訓練等を実施する。

### 取組における効果

- ・ 有効な避難行動を行うために平常時からの助け合いが必要であることなどを共有することができた。

### 担当部署・連絡先

担当部署：奥出雲町 総務課  
連絡先：0854-54-2505

○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化

— ② 水害リスクの高い危険な箇所の点検と周知

## #10 水門・樋門の監視カメラ・遠隔操作化

### 取組概要

- ・ 監視カメラの設置 …4箇所（砂子川水門、向島川水門、京橋川水門、上追子川水門）
- ・ 水門の遠隔操作化 …4箇所（砂子川水門、向島川水門、比津川堰、京橋川水門）
- ・ ポンプの遠隔操作化…1箇所（上追子川排水機場No.3ポンプ）

### 位置図



### 実施状況



水門監視カメラ



遠隔操作携帯画面



### 実施平面図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 水門、樋門の開閉操作は、職員が直接現場へ赴いて実施しており、深夜の局所的な短時間豪雨の場合など、時間との勝負であった。
- ・ 令和4年 7月 砂子川水門の遠隔操作を開始
- ・ 令和5年 3月 向島川水門、比津川堰の遠隔操作を開始
- ・ 令和5年 9月 京橋川水門の遠隔操作を開始
- ・ 令和5年10月 上追子川排水機場No.3ポンプ遠隔操作を開始

### 取組における効果

- ・ 各水門操作を遠隔化し、職員の携帯端末から開閉操作ができるようになったことでタイムロスがなくなり、これまで以上に、内水位の上昇を抑え浸水対策の軽減を図ることができるようになった。
- ・ 台風や梅雨前線の移動など、進路が予想される短時間豪雨に対し、深夜でも遠隔操作により早めに排水ポンプを運転することで、豪雨前に予め内水位を低下させておく対策が取れるようになった。

### 担当部署・連絡先

担当部署：島根県、松江市 都市整備部 河川課  
 連絡先：0852-55-5355



○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

ー 1)避難体制等の強化

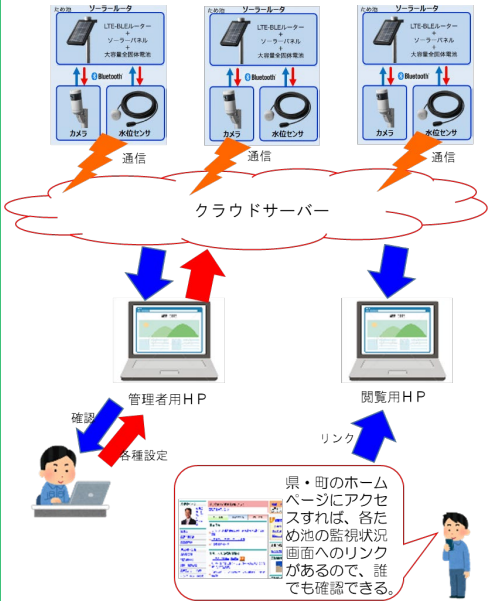
② 水害リスクの高い危険な箇所の点検と周知

# #11 ため池監視カメラの設置

## 取組概要

・ 決壊により下流住民等に影響を及ぼす危険のある防災重点農業用ため池に係り、異常気象時等の遠隔監視による安全確保及び避難体制強化を図るため、ICTを活用した監視装置導入を推進し、決壊等による犠牲者ゼロを目指す。

### ■概要図



### ■設置状況



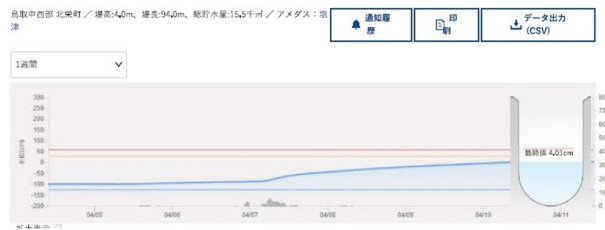
### ■カメラ画像



## 位置図



### ■水位データ



## 取組の実施状況・工夫点

・ カメラ画像、水位情報を管理者のみならず、誰でも閲覧可能（浸水区域内の住民や市町防災部局など）とすることで、避難初動の迅速化に資する。

## 取組における効果

・ 異常気象時等において、ため池管理者による雨中の確認作業が回避されるほか、管理者のみならず下流住民や行政の防災担当部局で情報共有することで、避難開始判断の充実が図られる。

## 担当部署・連絡先

担当部署：鳥取県 農林水産部 農業振興局農地・水保全課  
 連絡先：0857-26-7320

○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化

— ② 水害リスクの高い危険な箇所の点検と周知

# #12 農業用ため池ハザードマップ作成

## 取組概要

- ・ 防災重点農業用ため池が決壊する恐れがある場合に迅速かつ安全に避難するため、予想する浸水範囲・避難路や避難場所・緊急時の連絡先等を示した、ハザードマップを作成する。
- ・ 防災重点農業用ため池39箇所を作成する。

## 位置図



## 実施状況

米子市 新城池 ハザードマップ

米子市 新城池 ため池ハザードマップ

トリビュートメール

## 実施平面図



## 取組の実施状況・工夫点

- ・ 作成済 22箇所
- ・ R3⇒R4繰越 13箇所
- ・ R4 4箇所
- ・ 令和4年度にハザードマップ作成完了。

## 取組における効果

- ・ 地域住民主導でハザードマップを作成することにより、地域住民の防災意識を高め、ため池が決壊する恐れがある場合に迅速かつ安全に避難場所へ移動することができる。

## 担当部署・連絡先

担当部署：米子市 経済部 農林課  
 連絡先：0859-23-5233



○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化

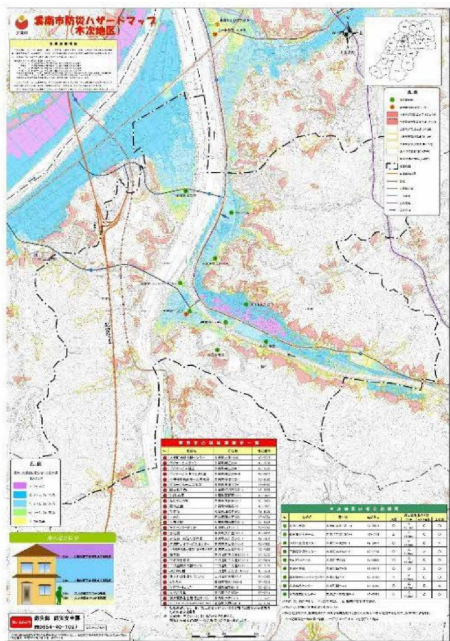
— ② 水害リスクの高い危険な箇所の点検と周知

# #13 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作製・周知等

## 取組概要

- 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し全戸配布したほか、市ホームページ上に公開し、継続して住民への周知を行った。

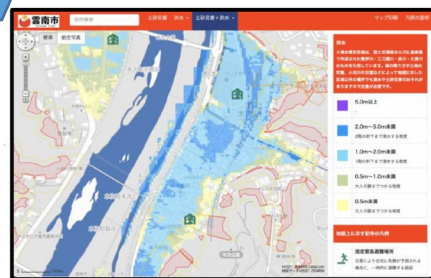
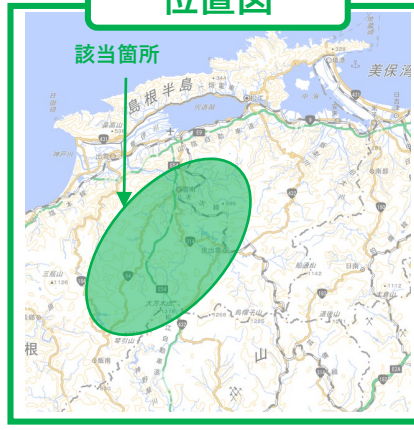
### 雲南市防災ハザードマップ



### 雲南市防災WEB版ハザードマップ



## 位置図



## 取組の実施状況・工夫点

- 令和4年3月に雲南市防災ハザードマップを更新。河川の浸水想定区域、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域を掲載した各地区毎の大判図を作成し、4月に全戸配布。
- 防災に必要な情報を地図に重ねて閲覧することができる「雲南市防災WEB版防災ハザードマップ」を作成し公開。

## 取組における効果

- パソコンやスマートフォンから土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧することが可能。

## 担当部署・連絡先

担当部署：雲南市 防災部 防災安全課  
 連絡先：0854-40-1027

- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- 1)避難体制等の強化
- ③ 情報配信ツールを活用した防災情報の提供

## #14 デジタル式防災行政無線の運用

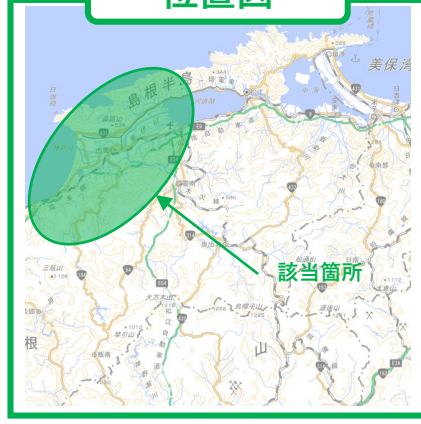
### 取組概要

- ・ 防災行政無線戸別受信機の加入促進の広報を実施。

### 防災行政無線戸別受信機



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 令和5年度実施状況
- ・ 戸別受信機の更なる加入促進を図るため、市ホームページ、広報いずも、防災ハザードマップのほか、本市の各課窓口への掲示、町内会等での防災 出前講座、小学校の防災学習などで周知した。
- ・ 津波ハザードマップ配布にあわせて、加入申込書を送付した。
- ・ 使用説明書を分かりやすいものに更新し、新規加入者へ配布を開始した。
- ・ 引き続き、防災行政無線戸別受信機の加入促進の広報を実施する。

### 取組における効果

- ・ 防災行政無線戸別受信機設置数  
21,070台 (※令和5年12月31日時点)

### 担当部署・連絡先

担当部署：出雲市 防災安全部 防災安全課  
連絡先：0853-21-6606



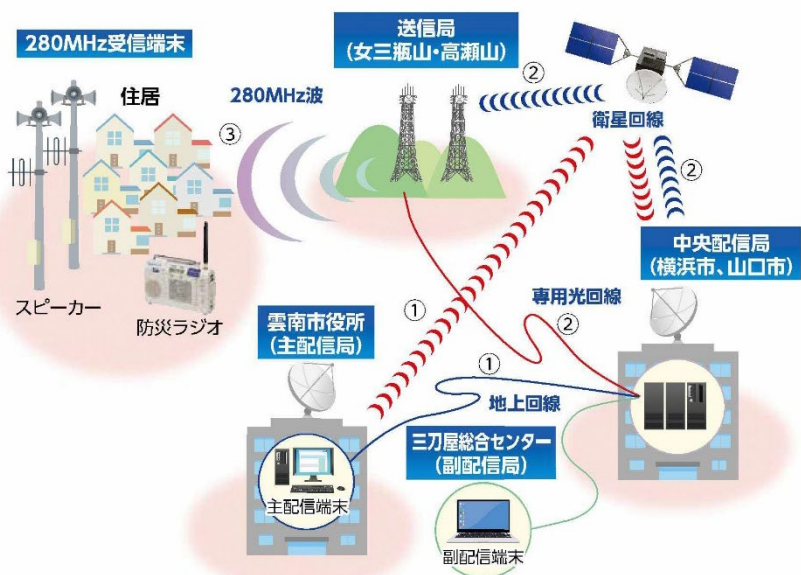
- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 — 1)避難体制等の強化 —  
 — ③ 情報配信ツールを活用した防災情報の提供 —

## #15 280MHzデジタル同報無線システムの導入、防災ラジオの配布

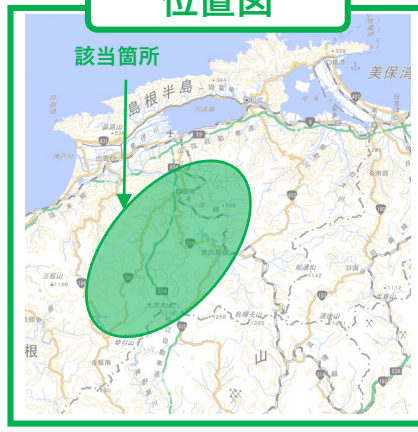
### 取組概要

- 令和3年10月から280MHzデジタル同報無線システムを運用。屋外拡声子局を市内131箇所に設置、市内居住世帯や要配慮者利用施設等に防災ラジオを無償貸与しているほか、事業所には有償で譲渡。

### デジタル防災無線システムの仕組み



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- 屋外拡声子局を市内131箇所に設置、防災ラジオを市内居住世帯に無償貸与しているほか学校・保育園・社会福祉施設等の要配慮者利用施設に設置。運用開始後も転入世帯等に随時配布。
- 令和5年度は、SNS (LINE、Facebook) への自動連携機能を追加した。

### 取組における効果

- 防災無線防災ラジオ配布数 11,218台 (令和5年11月29日現在)

### 担当部署・連絡先

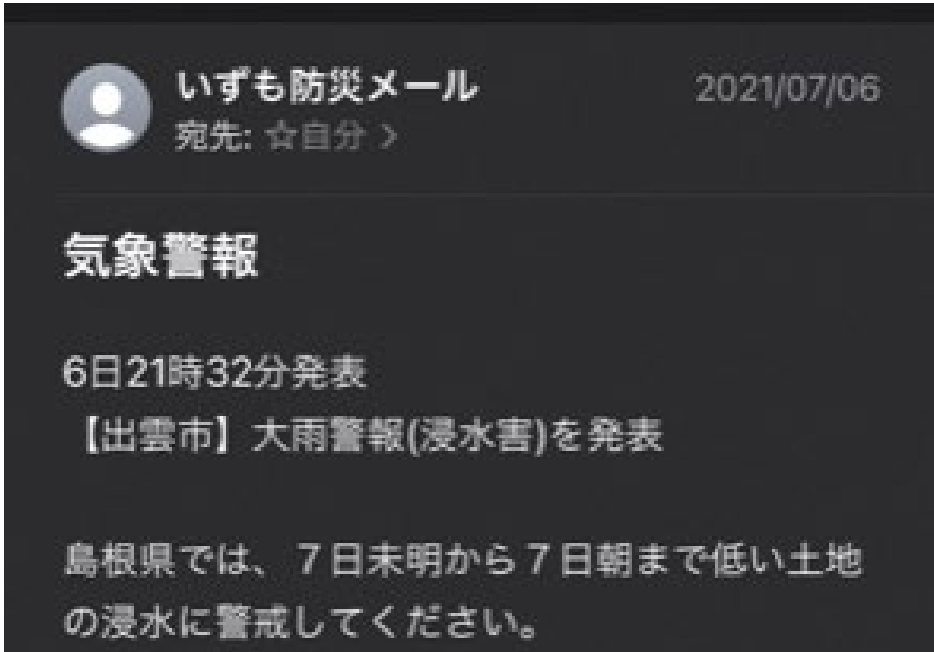
担当部署：雲南市 防災部 防災安全課  
 連絡先：0854-40-1027

- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- 1)避難体制等の強化
- ③ 情報配信ツールを活用した防災情報の提供

## #16 防災メールの登録者増加に向けた広報活動

### 取組概要

- ・ いずも防災メールの登録者増加にむけた広報を実施。



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ いずも防災メールの更なる加入促進を図るため、市ホームページ、広報いずも、防災ハザードマップのほか、本市の各課窓口への掲示、町内会等での防災出前講座、小学校の防災学習などで周知した。
- ・ 引き続き、いずも防災メールの加入促進の広報を実施する。

### 取組における効果

- ・ 登録者数  
10,385件 (※12月31日時点)

### 担当部署・連絡先

担当部署：出雲市 防災安全部 防災安全課  
 連絡先：0853-21-6606



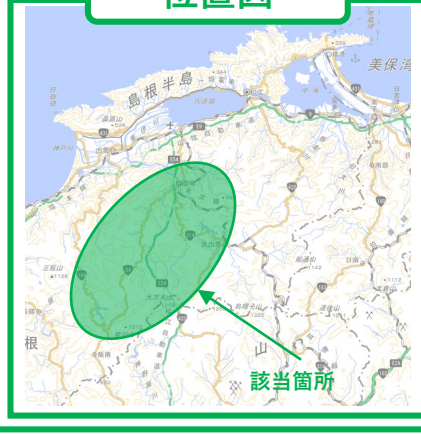
- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- 1)避難体制等の強化
- ③ 情報配信ツールを活用した防災情報の提供

# #17 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

## 取組概要

- ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施。

## 位置図



河川水位計 (国・県)

2022年04月08日 09:44:02

| 観測所         | 斐伊川  |      | 久野川  |      | 三刀屋川 |      |
|-------------|------|------|------|------|------|------|
|             | 西日登  | 木次   | 新伊賀  | 日の出橋 | 掛合大橋 | 坂山橋  |
| 観測開始時刻      | 1:60 | 2:50 | 2:50 | 1:50 | 1:50 | 1:60 |
| 観測停止時刻      | 2:70 | 3:50 | 3:40 | 2:20 | 2:60 | 2:20 |
| 観測再開時刻      | 3:70 | 4:30 | 4:30 | 2:70 | ---  | 2:40 |
| 観測停止時刻      | 4:50 | 4:80 | 5:00 | 2:80 | ---  | 2:90 |
| 04/08 09:40 | 0.05 | 1.44 | 0.59 | 0.53 | 0.01 | 0.81 |
| 09:30       | 0.05 | 1.44 | 0.59 | 0.53 | 0.01 | 0.81 |
| 09:20       | 0.05 | 1.44 | 0.59 | 0.53 | 0.01 | 0.81 |
| 09:10       | 0.05 | 1.44 | 0.59 | 0.53 | 0.01 | 0.81 |
| 09:00       | 0.05 | 1.44 | 0.59 | 0.53 | 0.01 | 0.81 |
| 08:50       | 0.05 | 1.44 | 0.59 | 0.53 | 0.01 | 0.81 |

(単位:m)



ポテカ(気象情報)

| 観測所             | 久野     |        |         | 海清     |        |         |
|-----------------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|
|                 | 気温 (℃) | 湿度 (%) | 雨量 (mm) | 気温 (℃) | 湿度 (%) | 雨量 (mm) |
| 383 04/08 15:00 | 16.3   | 45.3   | 0.0     | 14.9   | 49.0   | 0.0     |
| 383 04/08 14:00 | 16.6   | 46.3   | 0.0     | 15.2   | 50.7   | 0.0     |
| 383 04/08 13:00 | 16.7   | 49.0   | 0.0     | 15.2   | 52.6   | 0.0     |
| 383 04/08 12:00 | 16.5   | 51.2   | 0.0     | 15.2   | 54.5   | 0.0     |
| 383 04/08 11:00 | 15.8   | 54.5   | 0.0     | 14.5   | 54.1   | 0.0     |
| 383 04/08 10:00 | 14.7   | 59.6   | 0.0     | 12.9   | 62.1   | 0.0     |
| 04/08 09:00     | 15.2   | 61.0   | 0.0     | 12.1   | 58.5   | 0.0     |
| 04/08 08:00     | 13.8   | 67.9   | 0.0     | 10.0   | 69.5   | 0.0     |
| 04/08 07:00     | 12.6   | 75.7   | 0.0     | 9.6    | 73.3   | 0.0     |
| 04/08 06:00     | 11.1   | 85.9   | 0.0     | 9.1    | 77.5   | 0.0     |



## 取組の実施状況・工夫点

- ・普段使い慣れているケーブルテレビのデータ放送を活用し、気象情報、河川水位、情報カメラなど、各種防災情報の配信を行った。
- ・避難情報、POTEKAによる気象観測情報の提供（6時間先までの雨量等予測）のほか、様々な防災情報を配信し、住民主体の避難行動を支援。

## 取組における効果

- ・避難行動のきっかけとなる情報提供の充実

## 担当部署・連絡先

担当部署：雲南市 防災部 防災安全課  
 連絡先：0854-40-1027

- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- 1)避難体制等の強化
- ⑤ マイ・タイムラインの普及促進

## #18 マイ・タイムラインの普及促進

### 取組概要

- ・ マイ・タイムラインの作成について、HP等で周知した。



### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ マイ・タイムラインの作成勧奨について、出雲河川事務所と協力して、防災出前講座、防災学習及び地区防災訓練等の機会をとらえ周知した。
- ・ 島根県立大学出雲キャンパスと協力して、地域イベントにて、マイ・タイムラインの普及啓発活動を実施した。
- ・ 引き続き、マイ・タイムラインの普及促進を図る。

### 取組における効果

- ・ マイ・タイムラインの普及促進。

### 担当部署・連絡先

担当部署：出雲市 防災安全部 防災安全課  
 連絡先：0853-21-6606



○ 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

— 1)避難体制等の強化

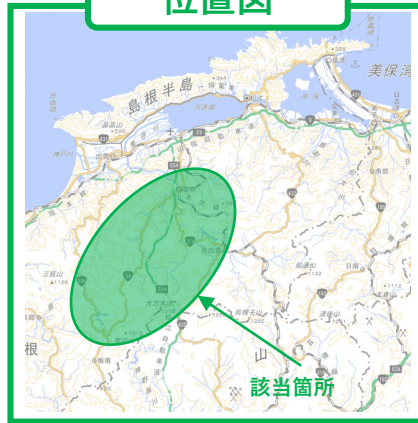
—— ④地域防災体制の構築支援、強化

## #19 「地域と行政の災害対応に関する基本協定書」の締結

### 取組概要

- ・ 令和3年7月豪雨災害では、避難所運営や安否確認、被災者支援など、地域自主組織を中心とした自主防災の取り組みが展開され、災害時の地域の対応力、地域自主組織の重要性が再認識された一方、それまで明確な取り決めがない中で、自主防災と行政との災害時の連携について、様々な課題が浮き彫りになった。
- ・ こうした中で、災害時においても、地域と行政が協働力を発揮しやすい仕組みを整えていくことを目的に、市内30組織と新たに「地域と行政の災害対応に関する基本協定書」を令和4年3月25日に締結。
- ・ 協定では、「人命の安全確保を第一に、市と地域自主組織が協働で災害に対応していくこと」を確認するとともに、災害情報の共有、避難行動要支援者対策、指定避難所の協働運営、地域同士の応援・協力など11項目について規定。

### 位置図



### 取組の実施状況・工夫点

- ・ 災害時における様々な課題が浮き彫りとなり、地域と行政が協働で災害に対応していく仕組みを整えるため、約半年間をかけて協議を重ねた。
- ・ 市内すべての地域自主組織30組織と協定を締結。

### 取組における効果

- ・ 防災意識、災害対応力の向上

### 担当部署・連絡先

担当部署：雲南市 防災部 防災安全課  
 連絡先：0854-40-1027

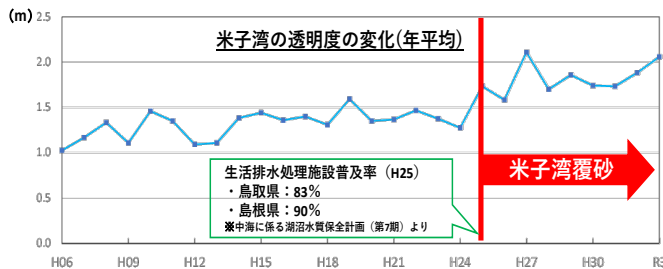
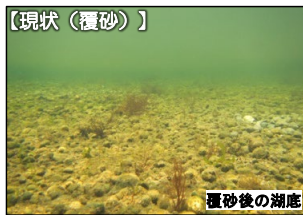
4.グリーンインフラの取組

①自然環境の保全・復元などの自然再生,健全な水循環系の回復

#1 浅場整備・覆砂

取組概要

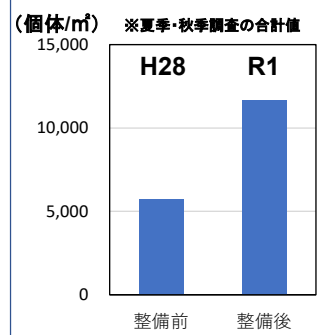
- ・沿岸域における自然の浄化機能を回復するために浅場整備を行う。
- ・湖底の汚濁底泥からの栄養塩溶出抑制や生物の生息環境を回復するために覆砂を行う。



位置図



宍道湖林地区の主要二枚貝（ヤマトシジミ）の変化



取組の実施状況・工夫点

- ・整備箇所の物理環境や底質、生物の生息状況等のモニタリング調査結果等について、専門家からの意見や助言を踏まえて事業を実施している。

取組における効果

- ・宍道湖の林地区では、浅場整備により主要二枚貝が増加しており、自然浄化機能が向上している。
- ・中海の米子湾は、覆砂の実施により底質から栄養塩（窒素・リン）の溶出が抑制されるとともに、透明度も向上している。

担当部署・連絡先

担当部署：出雲河川事務所 流域治水課  
 連絡先：0853-20-1761



## ○ 4.グリーンインフラの取組

①自然環境の保全・復元などの自然再生,健全な水循環系の回復

## #2 浅水代掻に関する取組の推進

## 取組概要

・水質汚濁が起こりやすい中海の米子湾に流入する加茂川上流域の水田において、流入負荷を軽減するために「浅水代かき」による環境にやさしい農業の実施に取り組んでいる。

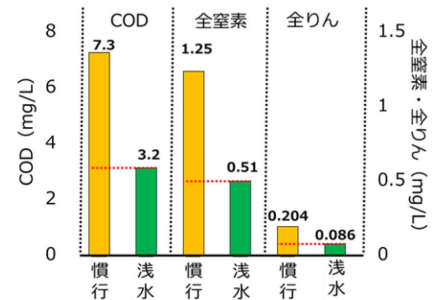
■代かきの水量を減らし、肥料等を含んだ汚濁水の流出を軽減



## 位置図



## ■水田下流の河川水質の改善



慣行：すべての水田で浅水代かきを実施しなかった場合

浅水：すべての水田で浅水代かきを実施した場合

## 取組の実施状況・工夫点

- ・中海米子湾流域を流入汚濁負荷を軽減するための対策を重点的に実施する「流出水対策地区」に指定（平成22年3月）
- ・平成23年以降、一部の地区の農業者による「浅水代かき」の取り組みを継続しており、汚濁負荷量の軽減を確認

## 取組における効果

- ・中海への流入負荷の軽減による水質改善

## 担当部署・連絡先

担当部署：鳥取県 農林水産部 農業振興局 農地・水保全課  
連絡先：0857-26-7319

○ 4.グリーンインフラの取組

①自然環境の保全・復元などの自然再生,健全な水循環系の回復

#3 水質保全のための宍道湖ヨシ刈り

取組概要

- ・宍道湖の栄養塩類を吸着したヨシが冬になって枯れ、再度、栄養塩類が湖に流入することを未然に防ぎ、水質浄化につなげるため、ボランティアによるヨシの刈り取りを行う。
- ・刈り取ったヨシは廃棄せず、和紙や洋紙に加工しメモ帳や折り紙などに再生したり、ヨシストローづくりのワークショップに活用。

■ヨシ刈りの様子

ヨシの刈取状況



ヨシの集積状況



■ヨシの活用

手すき用パルプ



ヨシストロー



ヨシ紙（メモ帳、折り紙等）



位置図



取組の実施状況・工夫点

令和5年度実績

- ・令和5年12月～令和6年1月 ヨシ刈り取りボランティア募集
  - ・令和6年2月9日～10日 ヨシ刈り取り実施（申込者数295人）
- ※刈取面積：約4,300㎡

取組における効果

- ・栄養塩類の再供給の軽減による宍道湖の水質浄化
- ・刈り取ったヨシの再生利用による循環型社会の実現

担当部署・連絡先

担当部署：松江市 環境エネルギー部 環境エネルギー課  
 連絡先：0852-55-5271



④ 4.グリーンインフラの取組

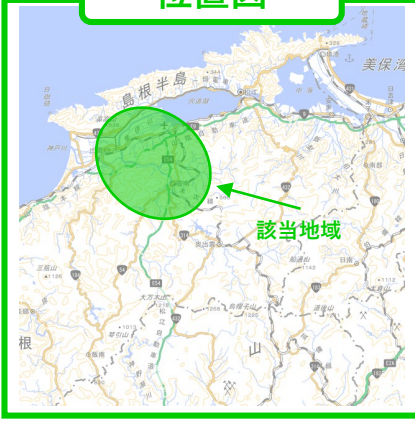
②生物の多様な生息・生育環境の創出による生態系ネットワークの形成

#4 コウノトリやトキと共に生きる環境づくり

取組概要

- ・島根県雲南市では7年連続でコウノトリのひなが巣立ちに成功するなど豊かな自然環境を有しており、出雲市と連携した水田環境の保全や田んぼビオトープの整備、管理を行っている。
- ・また、出雲市がトキの放鳥候補地に選定され、生息環境の広域的な保全、再生等に向けた検討が始まっている。

位置図



■ 餌場となる土水路ビオトープの整備、管理



■ 田んぼビオトープの整備



■ コウノトリの安定的生息



取組の実施状況・工夫点

- ・水田の土水路（江、よけじ）設置を令和5年度から環境保全型農業直接支払交付金の地域特認とし、活動を支援
- ・専門家、行政、農業関係者、地域団体が構成される出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会での議論を踏まえ、取り組みを推進

取組における効果

- ・斐伊川流域における生物多様性の保全

担当部署・連絡先

担当部署：出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会  
 連絡先：0854-40-1013（雲南市 政策企画部 地域振興課）



○ 4.グリーンインフラの取組

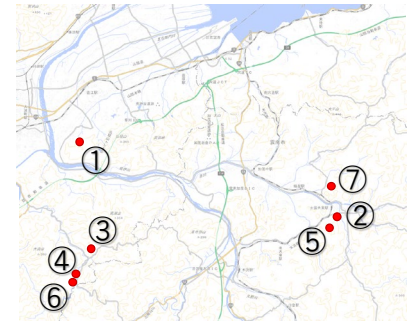
①自然環境の保全・復元などの自然再生,健全な水循環系の回復

#5 堤内(水田)の多機能性を高める取組

取組概要

2015年度より、出雲河川事務所が事務局となり、斐伊川水系生態系ネットワークの形成に向けた検討を進めている。こうした動きの中、自治体や民間団体からの農業者への働きかけ等を通じて、コウノトリやトキ等の採食地としても機能する、水田を活用したビオトープの保全が進められている。

位置図



① 出西ビオトープ (出雲市)



② 泉谷ビオトープ (雲南市)



③ 岩倉ビオトープ (出雲市)



④ 野尻の郷土水路ビオトープ (出雲市)



⑤ 大月谷土水路ビオトープ (雲南市)



⑥ 野尻の郷ビオトープ (出雲市)



⑦ 春殖ビオトープ (雲南市)

取組の実施状況・工夫点

- ・ 活動内容を地域住民に広く知ってもらうため、取組のねらいや主体等をわかりやすく示した看板を設置している。この看板の設置にあたっては、出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会（①、②）や、（公信）サントリー世界愛鳥基金（③～⑤）等の支援を受けている。

取組における効果

- ・ コウノトリやトキの食物資源ともなる水生動物、カエル類やドジョウ等の生息が確認されている。
- ・ 土水路（江）の設置による生物多様性保全の効果が調査により認められ、令和5年度より同取組は環境保全型農業直接支払の交付対象の一つとなった（地域特認・島根県全域対象）。

担当部署・連絡先

取組主体：地域住民（農業者）





River Basin Disaster Resilience and Sustainability by ALL

斐伊川流域治水協議会事務局

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 島根県出雲市塩冶有原町5-1

TEL : 0853-20-1850 (代表)

令和6年3月版



流域治水